

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 9 日

要請番号(SL 024-10-D-06)

調査者名: 中村 範之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 観光業 (コード 6504)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 ホテルマネージメント			2	23 / 2
	職種(英) Tourism			3	/
	指導科目(英) Hotel Management				年 月 から

プログラム番号・名 024000000001 プロジェクト名
民間セクター強化に向けた高等教育支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ラオス国立大学観光ホテルマネージメント学科 (英語) Department of Tourism and Hotel Management, National University of Laos
	3) 任地 ビエンチャン市 首都(ビエンチャン市)から 北 方向 15 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1995年に設立され、全部で10学部から構成される総合大学で、国内に4つある国立大学の中では最大規模の大学である。配属先同学科の学生数は約1,300名、教員数は17名で、社会科学部全体の年間運営予算は約1,200万円。2007年まで豪州ボランティアが活動しており、現在、SV1名(ホテルマネージメント)が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 観光産業は外貨獲得、所得と雇用の拡大、地域振興の手段となり、主要産業に成長することへの期待が高い。しかしながら観光分野の人材は十分ではなく、増加する旅行者や多様化するニーズに対応するための人材の質及び人数両面での人材育成の強化が課題となっている。このため2005年にラオスにおける中核的な教育機関であるラオス国立大学内に観光ホテルマネージメント学科が設立され、今年で5年目を迎えた段階であり、引き続きホテルマネージメントに関する実習、授業を改善するための協力が要請されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1 配属先教員に対するホテル・観光関連のトレーニングを実施する。 2 実際の授業のモニタリングを基に教員に対して教授法について助言する。 3 学科におけるカリキュラム及び教材の改善・開発について助言する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 観光関連の文献(英語版、タイ語版)、パソコン、プロジェクター、コピー機、		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・観光・ホテルマネージメント学科長含めてスタッフ数は17名(うち観光関連学部卒業者は2名) ・学科における学生数は約1,300名	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ラオス語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 経験に基づく指導・助言が求められるため 理由: 理由:		

資格条件	・経験 実務経験 10年以上
------	----------------

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(20~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 9 日

要請番号(SL 024 - 10 - D - 07)	調査者名: 中村 範之
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目 (コード 4502)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 建築	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 街づくり			2	23 / 2
	職種(英) Architecture 指導科目(英) Town Planning			3	/

プログラム番号・名 0240000000012 プロジェクト名 都市環境整備

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ラオス国立大学建築学部 (英語) Faculty of Architecture, National University of Laos
	3) 任地 ビエンチャン市 首都(ビエンチャン市)から 北 方向 15 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1995年に設立され、全部で10学部から構成される総合大学で、国内に4つある国立大学の中では最大規模の大学である。同学部は2004年に工学部から分離し、建築学科、建設学科、都市環境計画学科からなる。これまで4名の隊員及び2名のSVが派遣されており、現在も1名のSV(街づくり)が活動中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は2004年に工学・建築学部から二つの学部へと分離され、ラオスにおける関連分野を主導する役割を担っている。2008年からは都市計画、都市環境計画、建築の修士コースが設立されたほか、博士コースの設立も予定されている。しかし、同分野の研究スタッフは若く、経験や知識が十分ではないため、同分野の研究能力を高め、日本の街づくり(都市開発、地域社会の活性化)の理論、知識、経験を伝えるボランティアが要請されており、現在活動中のSVの活動を継続しての協力が求められて本件要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 1 日本を含めた諸外国の実例等から「街づくり」に関する教材づくりを支援する。 2 「街づくり」等の地域開発のための参加型計画手法についての授業を通じた指導を行う。 3 都市部及び農村における地域開発に関する調査研究を同僚教員と行いながら、ノウハウの指導を行う。

要 請 概 要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 プリンター、コピー機、パソコン(共用)、
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部長(50才代) 副学部長(30才~40才代、3名) 大学院環境科スタッフ(4名)、都市環境計画学科スタッフ(3名)

要 請 概 要	5) 業務使用言語 ● ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
------------------	-------------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由:
	・学歴 大卒 建築学 ・経験 実務経験 10年以上	学歴理由: 大学での指導活動を行うため 経験理由: 日本の実務的な経験を伝えるため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

通勤時の主な交通手段はバス等となる。

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(亜熱帯) 気温(20~35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
地 域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 9 日

調査者名: 中村 範之

要請番号(SL 024 - 10 - D - 08)

国名	職種/指導科目 (コード 6652)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 手工芸	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 手工芸マーケティング			2	23 / 2
	職種(英) Handicrafts 指導科目(英) Handicrafts marketing			3	/

プログラム番号・名 0240000000003 プロジェクト名 貿易・投資促進及び産業育成プログラム

1) 受入省庁名(日本語) 首相府
(受入機関名)(英語) Prime Minister's office

2) 配属先名 (日本語) ラオス・ハンドクラフト協会
(英語) Lao Handicraft Association

3) 任地 ビエンチャン市
首都(ビエンチャン市)から 北東 方向 7 Km
主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
配属先は1998年に設立され、絹、綿、木・籐、竹製品、金・銀のアクセサリ、陶器等の手工芸品の生産者及び販売業者から構成されており、ラオス商工会議所の傘下団体である。主な事業としては、ハンドクラフト業界の成長のために、市場開拓のための展示会の実施、生産量の拡大、品質の向上のためのセミナー等を行っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
ラオス政府は、農畜産業、工業、サービス業の育成発展により、調和の取れた経済成長を達成して、貧困を削減し後発開発途上国からの脱却を図るといふ国家目標を掲げている。こうした中で、ラオスにおける手工芸品産業は長い歴史を有する主要産業の一つであるものの、中小規模の企業が大半であり、新製品の開発、品質の向上、海外市場の開拓等による産業全体の振興が課題となっている。このため、既存商品の国際化への対応、及び国産品の輸出競争力強化と海外市場を開拓するための助言、支援が要請された。

2) 期待される具体的業務内容

- 1 海外市場(特に日本市場)の情報提供及び関連業者からのオファーへの対応
- 2 セミナー、ワークショップ、展示会の開催に対する協力
- 3 協会会員企業に対する、経営、新製品開発、品質管理、デザイン等に関する助言の実施

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
パーソナルコンピューター、FAX、コピー機、

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・協会事務局職員6名(20~30才代、男女半々) ・協会会員(会員数約120社)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ラオス語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N: C) □ (V/N:)
---	---	---

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・経験 実務経験 10年以上

性別理由:
学歴理由:
経験理由: 経験に基づく指導・助言が求められるため
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性

◎ 有 ○ 無 ○ 車輦 ○ 単車 ● 自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(亜熱帯) 気温(20~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 5 日

要請番号(SL 024 - 10 - D - 09)

調査者名:鈴木 幹一郎

国名	職種/指導科目 (コード 6502)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 プログラムオフィサー 指導科目 障がい者スポーツ	● 新規	◎ 2 年	1	23 / 1
	職種(英) Program Officer 指導科目(英) Sports for Disabled Persons	○ 交替	○ 1 年	2	23 / 2
		代目	○ ヶ月	3	/

プログラム番号・名 ラオス その他プログラム
 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 首相府
 (受入機関名)(英語) Prime Minister's Office

2) 配属先名 (日本語) ラオス・パラリンピック委員会
 (英語) Lao Paralympic Committee (LPC)

3) 任地 ビエンチャン市
 首都(ビエンチャン市)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は国家スポーツ委員会の傘下組織であり、構成メンバーは労働福祉省、保健省、リハビリテーション・センター等の関係機関から選任されている。主要任務は、障がい者スポーツ全般の普及・推進である。JICA草の根技協及び日本のNGOによる支援で、関係機関であるリハビリテーションセンターに車椅子普及支援、車椅子バスケットの指導が行われた。また、草の根無償で、障がい者用体育館が同センターの敷地内に建設された。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ラオスでの障がい者支援は始まったばかりであるが、配属先の5ヵ年計画(2006年から2010年)では、障がい者スポーツの発展を目指しており、インフラ整備及びコーチ育成等が計画されている。同国では、陸上競技、水泳、車椅子バスケットボール、ゴールボール、バドミントン等の競技が実施されているが、交通手段等の問題も多く、多くの人々が参加出来る状況ではない。配属先は、本SVの派遣により1) より多くの障がい者に参加する機会が提供されること、2) 障がい者がスポーツを楽しみ、上達すること、3) スポーツを通して障がい者の社会参加が促進されることを期待している。

2) 期待される具体的業務内容
 保健省リハビリテーション・センター内の障がい者用体育館を拠点として、障がい者スポーツの普及をはかる。具体的活動内容は以下のとおり。
 1. 障がい者スポーツの底辺拡大を目指し、障がい者スポーツ普及計画策定について助言する。
 2. 障がい者にスポーツの楽しさを理解してもらうワークショップ開催及び機会提供を支援する。
 3. シットイング・バレーボール等の新しい競技を紹介し、普及を支援する。
 4. 障がい者用体育館の有効活用をはかるため、体育館の運営計画策定を支援する。
 5. 障がい者スポーツの指導者育成を支援する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 障がい者用体育館(バドミントン、バレーボール、車椅子バスケットボール、視覚障がい者卓球、車椅子テニス、ゴールボール)、競技用車椅子

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 委員会メンバー(委員長1名、副委員長3名、他9名) コーチ育成担当 2名	5) 業務使用言語 ◎ ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
---	-------------------------------------	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・経験 実務経験 5年以上
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: 障がい者スポーツ普及を幅広く指導するため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎ 有 ○ 無 ○ 車輛 ○ 単車 ◎ 自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(亜熱帯) 気温(15-40℃位) 電気(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)
 電話(☑ インターネット可 ☑ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(☑ 安定 □ 不安定 □ なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ⊙SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 2 月 8 日

要請番号(SL 024 - 10 - D - 10)

調査者名: 小熊誠

国名	職種/指導科目 (コード 5201)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ラオス	職種 看護師 指導科目 院内教育(マホソット)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Nursing 指導科目(英) Nursing Education			2	23 / 2	
				3	/	

プログラム番号・名 0240000000006 プロジェクト名 保健人材育成強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) 国立マホソット病院 (英語) Mahosot Hospital
	3) 任地 ビエンチャン市 首都(ビエンチャン市)から 東 方向 0 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 中央病院の一つであり、1910年にフランスの援助で設立された。ベッド数450床、管理部門6科、医療部門25科からなるラオス最大の総合病院である。救急医療、インターナショナルクリニックの機能も併設している。また、各県郡の医療・看護スタッフの研修、医学生や看護学生及びコメディカル学生の実習病院の役割も持つ。これまで、5名の看護師JOCV、1名のSVが派遣され、同病院の看護管理機能の強化を支援した。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モデル病院として地方病院への情報発信と指導の中核となる重要な役割を担っている。また、看護学生の実習受入れ、地方病院の看護スタッフの研修を実施している。2002年から3年間、看護サービスの向上を図るため、SV(看護管理)の指導を受け、看護管理の機能改善が支援された。しかし、看護サービスの向上、及びスキルアップのための院内教育の実施体制はまだ不十分である。SVには院内教育にかかわる人材の育成と院内教育のプログラム、システムの構築を支援することが期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 現行の院内教育、及び看護師の技術、知識のレベルを把握し(技術、知識レベルの違いが大)、課題を抽出する。2. 1.の結果を踏まえ、新たな院内教育の実実施計画策定を支援する。3. 院内教育に必要なガイドライン、マニュアル、看護手順、基準等の教材作成を支援する。4. 院内教育の実施状況をモニタリング、評価できる体制構築を指導する。5. 効果的な院内教育の手法を指導する。6. 看護管理部の機能、及び実施体制について、適宜、助言する。* プロジェクト関係者や同時期に派遣予定の看護SVと必要に応じ情報共有を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ4台、プロジェクター1台、コピー機1台、会議室、講堂等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 看護部長(女性、40代) 副看護部長 3名(女性、50代) 全看護職員数 350名	5) 業務使用言語 ● ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
---	-------------------------------------	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・経験 実務経験 15年以上 ・看護師	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 院内教育を指導するため。 理由: 病院で看護師を指導するため。 理由:
------	--	---

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度
有 無 車輦 単車 自転車
 ビエンチャン市内においては自転車通勤可能

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯) 気温(15~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 3 月 1 日

要請番号(SL 024 - 10 - D - 12)	調査者名: 小熊 誠
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 臨床検査技師 (コード 5301)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 臨床管理			2	23 / 2
	職種(英) Laboratory Technology 指導科目(英) Clinical Management			3	/

プログラム番号・名 保健人材育成強化プログラム	プロジェクト名
----------------------------	---------

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) 国立マホソット病院 (英語) Mahosot Hospital
	3) 任地 ビエンチャン市 首都(ビエンチャン市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 中央病院の一つであり、1910年にフランスの援助で設立された。ベッド数450床、管理部門6科、医療部門25科からなるラオス最大の総合病院である。救急医療、インターナショナルクリニックの機能も併設している。また、各県郡の医療・看護スタッフの研修、医学生や看護学生及びコメディカル学生の実習病院の役割も持つ。これまで、臨床検査のJOCVが4名派遣され、臨床検査室スタッフの技術向上に貢献した。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、ラオス最大の医療機関として、高い治療能力、予防・健康増進、医学研究、スタッフ・医療系学生の能力向上、地方病院の支援等の役割を担うことが求められている。2005年までに4代の隊員派遣により、生化学、細胞診、血液検査分野で技術向上を支援してきた。しかし、未だ臨床検査の精度維持管理は十分とは言えず、臨床検査の重要性についても認識が不十分である。このため、検査精度の向上、及び安定性を目指し、新たな検査精度管理手順の策定、技術力が十分でないスタッフへの研修、指導等が期待され、本要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 現行の臨床検査の精度管理を調査し、評価する。 2. 細胞、免疫、血液、生化学、血清、寄生虫等の各検査班を巡回し、検査状況をモニタリングする。 3. 標準検査手順を確認したり、スタッフや研修生に理解度を随時確認し、検査方法について助言する。 4. 正しい検査結果を得るためのエラー予防策、修正方法、チェック方法について、標準検査手順書の改訂を支援する。 5. 各検査で、検査精度を高めるため、検査結果のサンプル等の作成を支援する。

要 請 概 要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 血液検査関連機器、生化学検査関連機器、分光測光器、免疫検査機器、遠心分離機、電子顕微鏡、自動分析装置 血液学的カウンター
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 検査室スタッフ 34名、室長(男性、50代) 副室長2名(男性30代、女性50代) 検査管理者2名(男性、女性50代)

要 請 概 要	5) 業務使用言語 ● ラオス語 () ○ ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	-------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:
	・経験 実務経験 15年以上 ・臨床検査技師	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
地 域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 8 日

調査者名:竹野 伸治

要請番号(SL 463 - 10 - D - 01)

国名	職種/指導科目 (コード 7701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
エジプト	職種 柔道	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目 柔道			2	23 / 2	
	職種(英) Judo 指導科目(英) Judo			3	/	

プログラム番号・名
その他

プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省
(受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education

2) 配属先名 (日本語) アレキサンドリア大学体育学部
(英語) Alexandria University, Faculty of Sports Education for Men

3) 任地 アレキサンドリア
首都(カイロ)から 北 方向 300 Km
主要都市(カイロ)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 2.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
1952年に設立され30の学部・研究所を持つ総合大学。体育学部にはボランティアが配属されるCombats and Individual Sports Training学科を含め全9学科ある。同学科の生徒数は約600名。講道館から柔道着50着が寄贈されるなど人的交流も盛んである。2007年9月から短期SVが、また2008年6月から長期JOCVが派遣された実績があり、現在SV1名が活動中である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
同学部ではエジプト国内初の試みとして、2007年9月より心身の鍛錬、人間教育を目的として、柔道が正規授業として取り入れられている。2009年1月から派遣されているSVは、3年生を対象とした授業の他、大学生や孤児院の子供たちを対象とした放課後のクラブ活動を行っている。大学側は選手や将来の柔道指導者育成の他、地域社会や学校教育現場への柔道の普及及び定着の期待も高いことから、今回の要請となった。

2) 期待される具体的業務内容

- 1 体育学部学生を対象とした授業計画の策定を行うとともに、授業を実施する。
- 2 孤児院の子供たち等を対象としたクラブ活動を実施する。
- 3 エジプト柔道連盟との情報交換を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等

柔道場

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル	5) 業務使用言語	6) 選考指定言語
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学部長 (男性1名) ・ 指導教官 (男性1名、2段: 現在日本へ留学中) ・ 一般学生 (男性18歳~) ・ 孤児院の子供 (男女、初心者: 10歳前後~) 	<ul style="list-style-type: none"> ● エジプト語 () ○ 英語 () 	<ul style="list-style-type: none"> ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・性別 男性 性別理由: 教官、学生が男性であるため
学歴理由:

・経験 指導経験 15年以上 経験理由: 専門的な知識が求められているため
理由: 有段者への指導、助言が必要であるため
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(地中海性気候) 気温(5~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 4 日

要請番号(SL 442 - 10- D- 01)	調査者名: 井堂 有子
----------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 ・期間	派遣希望時期		
シリア	職種 経営管理 (コード 6101) 指導科目 工場管理(エンジニア)	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Factory Management (Engineer)			1	23 / 1	年 月 から
				2	23 / 2	
	3	/				

プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名 産業近代化のための人材育成

1) 受入省庁名(日本語) 工業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry

2) 配属先名 (日本語) ダマスカス工業会議所
 (英語) Damascus Chamber of Industry (DCI)

3) 任地 ダマスカス
 首都(ダマスカス)から 北 方向 0 Km
 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.4 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 DCIは1935年設立の民間経営者層を代表する公益機関(工業省からの推薦を受けた者が必ずボードメンバーに任命される形で同省の管轄下にある)。繊維、食品、化学、エンジニア業界の約4000社が会員登録。職員60名、年間予算は約2億円。会員企業へのサービス中心(政府機関への請手続き支援、展示会、研修会やセミナー開催による人材育成等)。EUやGIZによる間接的支援実績あり。過去8名のSVが指導してきた。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 シリアは石油輸出国から2008年以降輸入国に転化し、石油産業に変わる産業育成が急務となっている。主要な産業は食品、繊維、化学であるが、その多くは中小企業が占める。国際競争力をつけるためにも経営者層の能力強化が肝要であり、現場での経営改革を指導することができるSVが要請された。2011年1月と3月まで現在派遣中の2名が、国別研修「総合経営管理コース」の帰国研修員との連携を図りつつ、各種分野において工場管理の指導科目で民間企業を訪問し助言している。

2) 期待される具体的業務内容

- 改善活動に関する現地専門家のための講師研修/TOTを行う。
- セミナー、ワークショップ、工場訪問を通じて、民間企業に対する経営全般へ助言する。
- 経営理念やコスト管理、財政管理等の分野での民間企業に対し助言する。
- JPS(日本の生産管理システム)の実践に関する現地経営者へ指導する。
- シリア国別研修「総合経営管理」帰国研修員の改善活動の側面支援をする。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 DCIにはPC他、机上事務に必要な設備は整っている

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ジェネラルマネージャー(男性、30歳代)1人 スタッフ約60名 C/P1名(分野の専門性を持った者を起用予定)	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
---	-----------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒	業務関連分野 10年以上	性別理由:
・経歴 実務経歴		学歴理由: 専門分野における高度な知識は必須
・海外勤務経歴		経歴理由: 企業・工場で実地指導が出来る経験が必要
		理由: 配属先が示す条件
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況 気候(ステップ気候) 気温(5-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 4 日

調査者名: 井堂 有子

要請番号(SL 442 - 10- D- 02)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 経営管理 (コード 6101)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 工場管理(食品加工)			2	23 / 2
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Factory Management (Food Industry)			3	/

プログラム番号・名 442000000002 プロジェクト名 産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry
	2) 配属先名 (日本語) ダマスカス工業会議所 (英語) Damascus Chamber of Industry (DCI)
	3) 任地 ダマスカス 首都(ダマスカス)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 約 0.4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) DCIは1935年設立の民間経営者層を代表する公益機関(工業省からの推薦を受けた者が必ずボードメンバーに任命される形で同省の管轄下にある)。繊維、食品、化学、エンジニア業界の約4000社が会員登録。職員60名、年間予算は約2億円。会員企業へのサービス中心(政府機関への諸手続き支援、展示会、研修会やセミナー開催による人材育成等)。EUやGIZによる間接的支援実績あり。過去8名のSVが指導してきた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリアは石油輸出国から2008年以降輸入国に転化し、石油産業に変わる産業育成が急務となっている。主要な産業は食品、繊維、化学であるが、その多くは中小企業が占める。国際競争力をつけるためにも経営者層の能力強化が肝要であり、現場での経営改革を指導することができるSVが要請された。2011年1月と3月まで現在派遣中の2名が、国別研修「総合経営管理コース」の帰国研修生との連携を図りつつ、各種分野において工場管理の指導科目で民間企業を訪問し助言している。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 改善活動に関する現地専門家のための講師研修/TOTを行う 2. セミナー、ワークショップ、工場訪問を通じて、民間企業に対する経営全般へ助言する。 3. 経営理念やコスト管理、財政管理等の分野での民間企業に対し助言する。 4. JPS(日本の生産管理システム)の実践に関する現地経営者へ指導する。 5. シリア国別研修「総合経営管理」帰国研修員の改善活動の側面支援をする。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 DCIにはPC他、机上事務に必要な設備は整っている		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ジェネラルマネージャー(男性、30歳代)1人 スタッフ約60名 C/P1名(分野の専門性を持った者を起用予定)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 大卒 業務関連分野 ・経験 実務経験 10年以上 ・海外勤務経験			

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(ステップ気候) 気温(5-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 4 日

要請番号(SL 442 - 10- D- 03)

調査者名: 井堂 有子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 経営管理 (コード 6101)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 工場管理(繊維・衣料)			2	23 / 2
	職種(英) Business Administration			3	/
	指導科目(英) Factory Management (Textile & Garment)				年 月 から

プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名 産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry
	2) 配属先名 (日本語) ダマスカス工業会議所 (英語) Damascus Chamber of Industry (DCI)
	3) 任地 ダマスカス 首都(ダマスカス)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) DCIは1935年設立の民間経営者層を代表する公益機関(工業省からの推薦を受けた者が必ずボードメンバーに任命される形で同省の管轄下にある)。繊維、食品、化学、エンジニア業界の約4000社が会員登録。職員60名、年間予算は約2億円。会員企業へのサービス中心(政府機関への諸手続き支援、展示会、研修会やセミナー開催による人材育成等)。EUやGIZによる間接的支援実績あり。過去8名のSVが指導してきた。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 シリアは石油輸出国から2008年以降輸入国に転化し、石油産業に変わる産業育成が急務となっている。主要な産業は食品、繊維、化学であるが、その多くは中小企業が占める。国際競争力をつけるためにも経営者層の能力強化が肝要であり、現場での経営改革を指導することができるSVが要請された。2011年1月と3月まで現在派遣中の2名が、国別研修「総合経営管理コース」の帰国研修生との連携を図りつつ、各種分野において工場管理の指導科目で民間企業を訪問・アドバイスを行っている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 改善活動に関する現地専門家のための講師研修/TOTを行う
 2. セミナー、ワークショップ、工場訪問を通じて、民間企業に対する経営全般へ助言する。
 3. 経営理念やコスト管理、財政管理等の分野での民間企業に対し助言する。
 4. JPS (日本の生産管理システム)の実践に関する現地経営者へ指導する。
 5. シリア国別研修「総合経営管理」帰国研修員の改善活動を側面的に支援する。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 DCIにはPC他、机上事務に必要な設備は整っている

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ジェネラルマネージャー(男性、30歳代)1人 スタッフ約60名 C/P1名(分野の専門性を持った者を起用予定)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N: A) □ (V/N:)
---	-----------------------------------	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・学歴 大卒 業務関連分野 性別理由:
 ・経歴 実務経験 10年以上 学歴理由: 専門分野における高度な知識は必須
 ・海外勤務経験 理由: 企業・工場で実地指導が出来る経験が必要
 理由: 配属先が示す条件
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(ステップ気候) 気温(5-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 4 日

要請番号(SL 442 - 10 - D - 04)

調査者名: 井堂 有子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
シリア	職種 経営管理 (コード 6101)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目 工場管理(化学)			2	23 / 2	
	職種(英) Business Administration 指導科目(英) Factory Management (Chemical Industry)			3	/	

プログラム番号・名 442000000002 プロジェクト名
産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry
	2) 配属先名 (日本語) ダマスカス工業会議所 (英語) Damascus Chamber of Industry (DCI)
	3) 任地 ダマスカス 首都(ダマスカス)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) DCIは1935年設立の民間経営者層を代表する公益機関(工業省からの推薦を受けた者が必ずボードメンバーに任命される形で同省の管轄下にある)。繊維、食品、化学、エンジニア業界の約4000社が会員登録。職員60名、年間予算は約2億円。会員企業へのサービス中心(政府機関への諸手続き支援、展示会、研修会やセミナー開催による人材育成等)。EUやGTZによる間接的支援実績あり。過去8名のSVが指導してきた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリアは石油輸出国から2008年以降輸入国に転化し、石油産業に変わる産業育成が急務となっている。主要な産業は食品、繊維、化学であるが、その多くは中小企業が占める。国際競争力をつけるためにも経営者層の能力強化が肝要であり、現場での経営改革を指導することができるSVが要請された。2011年1月と3月まで現在派遣中の2名が、国別研修「総合経営管理コース」の帰国研修員との連携を図りつつ、各種分野において工場管理の指導科目で民間企業を訪問し助言している。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 改善活動に関する現地専門家のための研修者研修/TOTを行う。 2. セミナー、ワークショップ、工場訪問を通じて、民間企業に対する経営全般へ助言する。 3. 経営理念やコスト管理、財政管理等の分野での民間企業に対し助言する。 4. JPS(日本の生産管理システム)の実践に関する現地経営者への指導する。 5. シリア国別研修「総合経営管理」帰国研修員の改善活動を側面的に支援する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 DCIにはPC他、机上事務に必要な設備は整っている。

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ジェネラルマネージャー(男性、30歳代)1人 スタッフ約60名 C/P1名(分野の専門性を持った者を起用予定)	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
------------------	---	-----------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒	業務関連分野 10年以上	性別理由:
・経験 実務経験		学歴理由: 専門分野における高度な知識は必須
・海外勤務経験		経験理由: 企業・工場で実地指導が出来る経験が必要
		理由: 配属先が示す条件
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(ステップ気候) 気温(5-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 4 日

要請番号(SL 442 - 10 - D - 05)

調査者名: 井堂 有子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 経済・市場調査 (コード 6001)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 マーケティング			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Economics and Marketing Research			2	23 / 2	
指導科目(英) Marketing and Promotion	3	/				

プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名 産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry
	2) 配属先名 (日本語) ダマスカス工業会議所 (英語) Damascus Chamber of Industry (DCI)
	3) 任地 ダマスカス 首都(ダマスカス)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダマスカス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) DCIは1935年設立の民間経営者層を代表する公益機関(工業省からの推薦を受けた者が必ずボードメンバーに任命される形で同省の管轄下にある)。繊維、食品、化学、エンジニア業界の約4000社が会員登録。職員60名、年間予算は約2億円。会員企業へのサービス中心(政府機関への随手続き支援、展示会、研修会やセミナー開催による人材育成等)。EUやGIZによる間接的支援実績あり。過去8名のSVが指導してきた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリアは石油輸出国から2008年以降輸入国に転化し、石油産業に変わる産業育成が急務となっている。主要な産業は食品、繊維、化学であるが、その多くは中小企業が占める。国際競争力をつけるためにも経営者層の能力強化が肝要であり、現場での経営改革を指導することができるSVが要請された。2011年1月と3月まで現在派遣中の2名が、国別研修「総合経営管理コース」の帰国研修生との連携を図りつつ、各種分野において工場管理の指導科目で民間企業を訪問し助言する。		
	2) 期待される具体的業務内容 DCIが任命したカウンターパート職員とともに以下の活動を行う。 1. 配属先登録企業の中から選定された企業を対象に、マーケティング・セールス分野を指導する。 2. ビジネス分野におけるプロジェクト・マネジメント指導者研修(TOT)を行う。 3. シリア国別研修「総合経営管理」帰国研修員の改善活動を側面支援する。 4. 本ボランティアは、上記マーケティングの指導及び帰国研修生の支援とともに、グループ派遣される他ボランティアのまとめ役となることが期待されている(具体的には、ボランティア間及びボランティア・配属先機関・事務所間の意思疎通・共通問題解決のための調整と事業促進支援)。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 DCIにはPC他、机上事務に必要な設備は整っている		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ジェネラルマネージャー(男性、30歳代)1人 スタッフ約60名 カウンターパート1名(分野の専門性を持った者を起用予定)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・学歴 大卒	業務関連分野	学歴理由: 専門分野における高度な知識は必須
	・経歴 実務経験	10年以上	経歴理由: 企業・工場で実地指導が出来る経験が必要
	・海外勤務経験		理由: 配属先が示す条件
			理由:

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車				

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(ステップ気候) 気温(5-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 4 日

要請番号(SL 442 - 10 - D - 06)

調査者名: 井堂 有子

国名	職種/指導科目 (コード 6101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 経営管理	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 総合品質管理			2	23 / 2
	職種(英) Business Administration			3	/
	指導科目(英) Total Quality Management(TQM)				年 月 から

プログラム番号・名 442000000002 プロジェクト名
産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry
	2) 配属先名 (日本語) アレッポ工業会議所 (英語) Aleppo Chamber of Industry (ACI)
	3) 任地 アレッポ 首都(ダマスカス)から 北東 方向 355 Km 主要都市(アレッポ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ACIは1935年設立の民間経営者層を代表する公益機関(工業省がボードメンバー数名を任命する権限を持つ)。現在約6300社が登録。職員36名、年間予算約7千万円。会員企業へのサービスが中心、政府機関への諸手続き支援、展示会、研修会やセミナー開催による人材育成等を行っている。過去12名のSVが指導してきた(品質管理、工場改善、鋳造、繊維マーケティング、繊維染色、工業排水処理、経営管理、渉外促進)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリアは石油輸出国から2008年以降輸入国に転化し、石油産業に変わる産業育成が急務となっている。主要な産業は食品、繊維、化学であるが、その多くは中小企業に位置付けられ、国際競争力をつけるためにも経営者層の能力強化が肝要であり、現場での経営改革を指導することができるSVが要請された。2011年1月と3月まで現在派遣中の4名が、国別研修「総合経営管理コース」の帰国研修員との連携を目指しつつ、各種分野において品質管理・工場管理の指導科目で民間企業を訪問し助言している。また品質管理の分野では活発なセミナー・講義活動が展開されている。
	2) 期待される具体的業務内容 1. TQM (Total Quality Management) に関するC/Pの講師研修/TOTを行う。 2. セミナー、ワークショップを通じた品質管理の概念を普及させる。 3. 工場訪問を通じた、民間企業に対するTQMへ助言する。 4. 国別研修「総合経営管理」帰国研修生の改善活動を側面的に支援する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ACIにはPC他、机上事務に必要な設備は整っている

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ36名 (20~60歳代) C/P1名(講師グループが形成される予定。その中から分野の専門性をもったC/Pが起用される)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
------------------	---	-----------------------------------	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 専門分野における高度な知識は必須 経験理由: 企業・工場で実地指導が出来る経験が必要 理由: 配属先が示す条件 理由:
--------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(ステップ気候) 気温(5-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 4 日

要請番号(SL 442-10-D-07)

調査者名:井堂 有子

国名	職種/指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 服飾 指導科目 デザイン・縫製	●新規	●2年	1	23 / 1
	職種(英) Dress Making 指導科目(英) Garment Technologist	○交替	○1年	2	23 / 2
		代目	○ヶ月	3	/

プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名
 産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry
	2)配属先名 (日本語) アレッポ工業会議所 (英語) Aleppo Chamber of Industry (ACI)
	3)任地 アレッポ 首都(ダマスカス)から 北東 方向 355 Km 主要都市(アレッポ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ACIは1935年設立の民間経営者層を代表する公益機関(工業省がボードメンバー数名を任命する権限を持つ)。現在約6300社が登録。職員36名、年間予算約7千万円。会員企業へのサービスが中心、政府機関への諸手続き支援、展示会、研修会やセミナー開催による人材育成等を行っている。過去12名のSVが指導してきた(品質管理、工場改善、鑄造、繊維マーケティング、繊維染色、工業排水処理、経営管理、渉外促進)。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリアは石油輸出国から2008年以降輸入国に転化し、石油産業に変わる産業育成が急務となっている。主要な産業は食品、繊維、化学であるが、その多くは中小企業に位置付けられ、国際競争力をつけるためにも経営者層の能力強化が肝要であり、現場での経営改革を指導することができるSVが要請された。2011年1月と3月まで現在派遣中の4名が、国別研修「総合経営管理コース」の帰国研修員との連携を目指しつつ、各種分野において品質管理・工場管理の指導科目で民間企業を訪問し助言してきた。工場生産管理の分野では紙や繊維を初めとする数社での地道な指導活動が展開されている。		
	2)期待される具体的業務内容 1. デザイン指導を行う。 2. 布地の試験・フィッティングに関し助言する。 3. 製造過程を指導する。 4. シリア国別研修「総合経営管理」帰国研修員の改善活動を側面的に支援する。 また、コスト管理指導や顧客対応に関する助言も望まれている。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ACIにはPC他、机上事務に必要な設備は整っている		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ36名 (20~60歳代) C/P1名(講師グループが形成される予定。その中から分野の専門性をもったC/Pが起用される)	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

資格 条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・学歴 大卒 ・経歴 実務経験 ・海外勤務経験	業務関連分野 10年以上	学歴理由: 専門分野における高度な知識は必須 経歴理由: 企業・工場で実地指導が出来る経験が必要 理由: 配属先が示す条件 理由:

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(ステップ気候) 気温(5-40℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
------------------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 4 日

要請番号(SL 442 - 10 - D - 08)

調査者名: 井堂 有子

国名	職種/指導科目 (コード 6101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 経営管理	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 総合的生産保全			2	23 / 2
	職種(英) Business Administration			3	/
	指導科目(英) Total Productive Maintenance (TPM)				年 月 から

プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名
産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry
	2) 配属先名 (日本語) アレッポ工業会議所 (英語) Aleppo Chamber of Industry (ACI)
	3) 任地 アレッポ 首都(ダマスカス)から 北東 方向 355 Km 主要都市(アレッポ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ACIは1935年設立の民間経営者層を代表する公益機関(工業省がボードメンバー数名を任命する権限を持つ)。現在約6300社が登録。職員36名、年間予算約7千万円。会員企業へのサービスが中心、政府機関への諸手続き支援、展示会、研修会やセミナー開催による人材育成等を行っている。過去12名のSVが指導してきた(品質管理、工場改善、鑄造、繊維マーケティング、繊維染色、工業排水処理、経営管理、渉外促進)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリアは石油輸出国から2008年以降輸入国に転化し、石油産業に変わる産業育成が急務となっている。主要な産業は食品、繊維、化学であるが、その多くは中小企業に位置付けられ、国際競争力をつけるためにも経営者層の能力強化が肝要であり、現場での経営改革を指導することができるSVが要請された。2011年1月と3月まで現在派遣中の4名が、国別研修「総合経営管理コース」の帰国研修員との連携を目指しつつ、各種分野において品質管理・工場管理の指導科目で民間企業を訪問し助言している。工場生産管理の分野では紙や繊維を初めとする数社での地道な指導活動が展開されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. ACI関係者と協働でセミナーや講義を開催し、アレッポ産業界のTPM理解を深める。 2. ACI内部にTPMに取り組む組織的メカニズム(担当部局、委員会)を構築するための側面支援を行う。 3. ACIと協働して、TPMワーキングシステムと目標を設定する。 4. シリア国別研修「総合経営管理」の帰国研修員の改善活動の側面支援・指導を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ACIにはPC他、机上事務に必要な設備は整っている		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ36名 (20~60歳代) C/P1名(講師グループが形成される予定。その中から分野の専門性をもったC/Pが起用される)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	<ul style="list-style-type: none"> 学歴 大卒 経験 実務経験 海外勤務経験 	業務関連分野 10年以上 性別理由: 学歴理由: 専門分野における高度な知識は必須 経験理由: 企業・工場で実地指導が出来る経験が必要 理由: 配属先が示す条件 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(ステップ気候) 気温(5-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 4 日

要請番号 (SL 442 - 10 - D - 09)		調査者名: 井堂 有子				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 経営管理 (コード 6101)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 供給連鎖管理			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Business Administration			2	23 / 2	
指導科目(英) Supply Chain Management (SCM)	3	/				
プログラム番号・名 4420000000002		プロジェクト名				
産業近代化のための人材育成						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry					
	2) 配属先名 (日本語) アレッポ工業会議所 (英語) Aleppo Chamber of Industry (ACI)					
	3) 任地 アレッポ 首都(ダマスカス)から 北東 方向 355 Km 主要都市(アレッポ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ACIは1935年設立の民間経営者層を代表する公益機関(工業省がボードメンバー数名を任命する権限を持つ)。現在約6300社が登録。職員36名、年間予算約7千万円。会員企業へのサービスが中心、政府機関への諸手続き支援、展示会、研修会やセミナー開催による人材育成等を行っている。過去12名のSVが指導してきた(品質管理、工場改善、鋳造、繊維マーケティング、繊維染色、工業排水処理、経営管理、渉外促進)。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリアは石油輸出国から2008年以降輸入国に転化し、石油産業に変わる産業育成が急務となっている。主要な産業は食品、繊維、化学であるが、その多くは中小企業に位置付けられ、国際競争力をつけるためにも経営者層の能力強化が肝要であり、現場での経営改革を指導することができるSVが要請された。2011年1月と3月まで現在派遣中の4名が、国別研修「総合経営管理コース」の帰国研修員との連携を目指しつつ、各種分野において品質管理・工場管理の指導科目で民間企業を訪問し助言している。工場生産管理の分野では紙や繊維を初めとする数社での地道な指導活動が展開されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 供給連鎖管理 (Supply Chain Management) 1. ACI関係者と協働で研修事業を開催し、アレッポ産業界の供給連鎖管理 (SCM) 理解を深める。 2. ACI会員企業の数社を訪問、モデル事業として、SCMの導入にかかる指導・助言を行う。 3. ACIでの活動について週ベースで報告書を作成し、関係者と情報共有を図る。 4. シリア国別研修「総合経営管理」の帰国研修員の改善活動の側面支援・指導を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ACIにはPC他、机上事務に必要な設備は整っている					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ36名 (20~60歳代) C/P1名(講師グループが形成される予定。その中から分野の専門性をもったC/Pが起用される)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由					
	・学歴 大卒 ・経歴 実務経験 ・海外勤務経験	業務関連分野 10年以上	性別理由: 学歴理由: 専門分野における高度な知識は必須 経歴理由: 企業・工場で実地指導が出来る経験が必要 理由: 配属先が示す条件 理由:			
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車						
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概 況	気候(ステップ気候) 気温(5-40℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)			
地 域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 4 日

要請番号(SL 442-10-D-10)

調査者名: 井堂 有子

国名	職種/指導科目 (コード 6751)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 品質管理	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 品質管理			2	23 / 2
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Quality Control Specialist			3	/

プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名
 産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education
	2) 配属先名 (日本語) アレッポ大学機械工学部産業工学学科 (英語) AleppoUniv, Faculty of Mechanical Engineering Dept. of Industrial Engineering
	3) 任地 アレッポ 首都(ダマスカス)から 北東 方向 355 Km 主要都市(アレッポ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1946年に当時のシリア大学工学部として開設された現在のアレッポ大学は、ダマスカス大に次いでシリアで2番目に大きい国立大学。全体学生数は約13万人、教員・従業員数は約3万人。機械工学部は工学部から83年に独立、学生数は約2500人。アレッポ大学には日本センターも設立されており、慶応大学との連携・協力関係がある。また同センターにはJICAのJOCV(日本語教師)2名が派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) シリアは石油輸出国から2008年以降輸入国に転化し、石油産業に変わる産業育成が急務となっている。主要産業は食品、繊維、化学であるが、その多くは中小企業。シリア産業の国際競争力の強化のために、品質管理の意識と知識を身につけた工学技術者の育成が不可欠であり、高等教育機関での品質管理のカリキュラムの公式化が緊急課題となっている。これまで、アレッポ工業会議所配属のSVが同大機械工学部との連携で、学生や教授陣を対象に品質管理に関する講義を行ってきており、シリア側から高い評価を得ている。大学側は品質管理のカリキュラムの公式化を目指しており、品質管理の理論と実務経験を兼ね備えたSVが要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 品質管理スペシャリスト(客員講師)：機械工学部教授・講師陣との協働作業を通じて、講師研修/TOTの意義を高め、以下の活動を行う。 1. 品質管理に関する講義の年間計画を策定する。 2. 品質管理の授業を行う。(1クラス約20~40名程度。週に5~8コマ) 3. ACIとの連携により、学生のための企業訪問を行う。訪問後は学生のレポートをベースに、企業へのサマリーレポートを纏め、関係者との共有を図る。 4. 品質管理を論文テーマとしたい大学院生の指導を行う。 5. 四半期毎に学生と産業界関係者に対する講義を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、及び講義教材作成に必要な文具類		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教授・講師陣：男性7人(教授・助教授)、スタッフ4人(エンジニア)、助手：男性4人、女性2人(海外留学予定)、年齢：25-55歳		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由： 学歴理由：機械工学部教授と協働のため専門知識は必須 経験理由：産学連携をはかるため実務経験は必須 理由：配属先が示す条件 理由：			

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(ステップ気候) 気温(5-40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 30 日

要請番号(SL 442 - 10- D- 11)

調査者名: 藤木 明代

国名	職種/指導科目 (コード 3402)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 電子工学	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 メカトロニクス技術教育			2	23 / 2
	職種(英) Electronic Engineering 指導科目(英) Mechatronics Education			3	/
年 月 日から					
プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名 産業近代化のための人材育成					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education				
	2) 配属先名 (日本語) ティシュリーン大学 機械電気工学部 (英語) Faculty of Mechanical and Electrical Engineering, Tishreen University				
	3) 任地 ラタキア 首都(ダマスカス)から 北 方向 350 Km 主要都市(ラタキア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立総合大学で、全学生数は約45000人、JICAの技術協力で2003年にメカトロニクス工学科が同国で初めて設立された。同学科は5年制で2008年に第1期卒業生を出すとともに、大学院(3年制)が設立された。学生からの人気が高く、志望者数が年々増え、現在学生数は300人を超えている。学内は、欧米的色彩が感じられ女学生も多い。これまで専門家1名、SV3名を派遣している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同学科はメカトロニクス(制御系)に関して幅広く取組み、同分野で活躍する人材育成を通してシリア産業界に貢献している。特に学部3・5年、大学院3年時には、独自アイデアを具現化する「学生プロジェクト」を課しており、理論・実設計に加え、企画・プロジェクトマネジメント能力を育成している。これまでJICAは学科設立(教育体系構築)、基本技術の拡充、プロセッサ&制御系設計技術指導を支援してきた。今後、ロボット・制御機器設計を強化し、産学連携を更に進めるためSVの継続支援が必要となり要請に至った。また、同学科でのボランティア活動の総仕上げとして2代目が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 学科のスタッフと協議しながら同学科教育の改善に取り組む。 2. 学生プロジェクトに助言する。 3. 専門分野に関する講義を行う(SVの専門分野を優先、他講師との共同も可)。 4. 商工会議所、有望企業との連携を通して、シリア独自の産学連携を模索する。 (大学は日本のロボット・制御機器の設計技術を吸収し、産業界に貢献できる形を模索している)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オートメーションモデルシステムBNK1000、発電所自動制御モデルシステムDELOREBZO、小型CNC旋盤5300Lab-Volt、PIC&dsPIC実習ボード、他				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教官6人(男性6人/40~60歳代) 助手6人(男性4人【1人は日本留学中】、女性2人/30歳前後) アシスタント4人(女性4人/30歳前後) 学生約300人(男性約200人、女性約100人)		5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・学歴 修士 業務関連分野 性別理由: ・経験 実務経験 10年以上 学歴理由: 大学院生を指導するため必須 経験理由: 専門性の高い学生に実技指導するため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性				研修等	形態
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					現職教員特別参加制度
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況 地 域	気候(地中海性気候) 気温(5-40℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 12 月 15 日

要請番号(SL 442 - 10 - D - 12)

調査者名: 藤元 直服

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
シリア	職種 水資源開発 (コード 4202)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目 河川水の水質と汚染分析			2	23 / 2	
	職種(英) Hydro Engineering 指導科目(英) Assessment of water quality and pollution			3	/	

プログラム番号・名 4420000000005 プロジェクト名
 水資源管理と効率的な利用

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業農地改革省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Agrarian Reform
	2) 配属先名 (日本語) 国際乾燥地農業研究所 (英語) International Centre for Agricultural Research in the Dry Area
	3) 任地 アレッポ 首都(ダマスカス)から 北 方向 355 Km 主要都市(アレッポ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 世界に16ある国際農業研究諮問機関(CGIAR)傘下にあるICARDAは、乾燥地農業に関して中東のトップクラスの研究所である。所員は研究所全体で500人ほどであるが、ほぼ半数が中東、ヨーロッパ、アフリカ、アジアからの研究者である。日本からはJICAのボランティアばかりでなく、筑波の研究者や鳥取大学の院生も研究に加わっている。JICA主催のイラク・アフガン向けの第三国研修を実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 年間雨量が200mm以下の地域が広いシリアでは、水資源の有効利用が重要な課題である。工業化と人口増加に伴い増加する工業排水・都市排水の農業利用は現在、法的に規制されているが、将来的に浄化後、農業利用の道を開くことは、喫緊の課題である。現在、Doctor学位を持つSVが1人、排水から重金属除去する研究を行っているが、研究範囲を関連する河川水や環境への影響などまで広げ、派遣されるボランティアの専門性にに応じて、研究課題を決定できるように配慮した要請である。援助というより共同研究によって、成果を共有する活動形態である。		
	2) 期待される具体的業務内容 次の研究課題からいずれかを選択し、二年で研究成果をまとめる。 1. 飲料あるいは農業のための河川水利用研究 2. 都市近郊での排水の農業利用における農産物を含む環境への影響調査 3. 特定研究地域の河川水組成分析 さらに、イラク・アフガン人対象の第三国研修で一時間以上講義をする。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: PhD. 理学博士	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 同僚がすべて学位を持っているため 経歴理由: 研究業務であるため 理由: 理由:		

資格条件	・学歴 博士 ・経歴 実務経験	業務関連分野 10年以上	性別理由: 学歴理由: 同僚がすべて学位を持っているため 経歴理由: 研究業務であるため 理由: 理由:
------	--------------------	--------------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(ステップ気候) 気温(5-40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 1 月 5 日

要請番号(SL 442 - 10- D- 13)

調査者名: 藤木 明代

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
シリア	職種 電子工学 (コード 3402)	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 メカトロニクス技術教育(PLC)			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Electronic Engineering 指導科目(英) Mechatronics education			2	23 / 2	
		3	/			

プログラム番号・名 4420000000002 プロジェクト名 産業近代化のための人材育成

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education
	2)配属先名 (日本語) ティシュリーン大学 機械電気工学部 (英語) Faculty of Mechanical and Electrical Engineering, Tishreen university
	3)任地 ラタキア 首都(ダマスカス)から 北 方向 350 Km 主要都市(ラタキア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立総合大学で、全学生数は約45000人、JICAの協力で2003年にメカトロニクス工学科が同国で初めて設立された。同学科は5年制で2008年に第1期卒業生を出すとともに大学院(2年制)が設立された。学生からの人気が高く、志望者数が年々増え、現在学生数は300人を超えている。学内は欧米的色彩が感じられ女学生も多い。これまで専門家1人、SV3人を派遣している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同学科はメカトロニクス(制御系)に関する幅広い取組みを行い、同分野で活躍する人材育成を通してシリア産業界への貢献を図っている。特に、産業界の緊急課題である工場自動化のためのSCADA(Supervisory Control And Data Acquisition)およびPLC応用技術を早急に高めるために、同分野の立ち上げ、第1期生への指導が緊急かつ必須となりSV要請に至った。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 学科のスタッフと協議しながらSCADA及びPLC教育に取り組む 2. 学生のプロジェクトにアドバイスをする 3. 必要に応じて専門分野に関する講義をC/Pとともに行う		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オートメーションモデルシステムBNK1000、発電所自動制御モデルシステムDELOREBZO、小型CNC旋盤5300Lab-Volt、PIC&dsPIC実習ボード、他		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教官6人(男性6人/40~60歳代、博士)エンジニア6人(男性4人:うち1名日本留学中)アシスタント4人(女性4人、高校及専門学校卒)学生約300人(男性約200人、女性約100人/18-25歳)	5)業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・学歴 博士	業務関連分野 10年以上	学歴理由: 同僚教官が全員学位をもっているため 経験理由: 専門性の高い学生に実技指導するため 理由: 理由:
	・経験 実務経験		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(地中海性気候) 気温(5-40℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)		水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号(SL 475 - 10 - D - 01)

調査者名: 佐藤 惣一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
チュニジア	職種 経営管理 (コード 6101)	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 投資振興			1 23 / 2	年 月 から
ア	職種(英) Business Administration			2 /	
	指導科目(英) Investment Promotion			3 /	

プログラム番号・名 プロジェクト名

1) 受入省庁名(日本語) 開発国際協力省
(受入機関名)(英語) MINISTRY OF DEVELOPMENT AND INTERNATIONAL COOPERATION

2) 配属先名 (日本語) 外国投資振興庁
(英語) FOREIGN INVESTMENT PROMOTION AGENCY

3) 任地 チュニス
首都(チュニス)から 北 方向 0 Km
主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
外国投資振興庁(FIPAチュニジア)は開発国際協力省が、外国人投資家に必要な支援を与えチュニジアにおける外国投資促進を図ることを目的に1995年に設立した国の機関である。投資家向けの資料・情報提供、事前調査活動や連絡と提案、投資地域・投資形態・資金調達に関するアドバイス、投資開始企業のフォローなどを行っている。海外事務所は6か所で、7番目として日本事務所が間もなく新設される予定。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
従来よりチュニジアは外国企業の投資に力を入れている。歴史的にヨーロッパの企業が多いが、日本からの企業誘致にも熱心であり、現在FIPA東京事務所の開設準備を行っている。歴代のSVの活動の結果、より企業進出が行われやすい環境が整うことになる。現在、3代目のSVが活動中で、日本語による投資家向けのパンフレットを作成するなど、情報提供と宣伝に努力している。配属先も日本向けに本格的な企業誘致活動を開始する中、日本の企業やマスコミと積極的に関わる橋渡しの役割は、以前にも増して重要であるので後継者の要請がなされた。

2) 期待される具体的業務内容
投資や企業誘致及びそれに向けてのチュニジアに関する広報活動として下記の業務を行う。
1) 日本企業・団体へチュニジア向け直接投資や誘致の為の有用情報の発信及び投資判断材料の提供やFIPA専門官との相談の場の設定
2) 毎年恒例の「カルタゴ投資フォーラム」への日本企業の参加促進とFIPA長官との会合への同席
3) 日本メディアへのチュニジアの紹介や番組制作の働きかけ及びFIPA日本語版サイトの内容更新及びシンポジウム・セミナーの企画立案の補佐

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
専用事務室

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 総裁(女性50歳代)、同僚のGeneral Promotion部長(男性40歳代)などの幹部。	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) ☑ フランス語 (レベル: A)
---	--	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
学歴理由:
経験理由: 業務内容および配属先の要望による
理由:
理由:

・経験 実務経験 10年以上
・仏語圏における営業、輸出、企業進出、広報
・又はプロジェクト推進などの経験があること

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(地中海性気候) 気温(5~40 度C位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号(SL 475 - 10 - D - 02)		調査者名: 佐藤 惣一				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
チュニジ ア	職種 映像 (コード 6553)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 ビデオ制作			1	23 / 2	年 月 から
	職種(英) Film Production			2	/	
指導科目(英) Post Production	3	/				
プログラム番号・名		プロジェクト名				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育・科学研究・技術省 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF HIGHER EDUCATION, SCIENTIFIC RESEARCH & TECHNOLOGY					
	2) 配属先名 (日本語) マヌーバ大学芸術・マルチメディア高等学院 (英語) HIGHER INSTITUTE OF MULTIMEDIA AND ART, UNIVERSITY OF MANOUBA					
	3) 任地 チュニス 首都(チュニス)から 西 方向 0 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2000年に設立されたマヌーバ大学の付属学部のマルチメディア芸術学院は、チュニジアで映画・視聴覚・情報・マルチメディア分野の教育を開始した初めての機関である。現在、三つの専門科目(科学・テクノロジーにおける情報・マルチメディアの基礎、マルチメディアコミュニケーションの応用、映画・視聴覚への応用)に統合され教育期間は3年(2年半の理論・実習と卒業制作)で学生数は現在1740名である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2009年に配属先が現在の新しい施設に移動する前に、グループ及び単独派遣により計4名のSVが活動した。そのときの職種はシステムエンジニア・通信・コンピュータプログラムなどでイントラネット構築関連の支援を行った。今回は同学院の指導科目の一つであるポストプロダクションにおける指導内容の向上と充実を目的に要請がなされた。					
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の15名の指導教員に対し、下記の項目に関する協力を行う。 1. ノンリニア編集 2. 2D及び3Dコンピューターグラフィック 3. アニメーション					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 iMacG5 PowerPC, Mac Pro, BETACAM-SP/DVCカムコーダー、DSRカムコーダー&プレーヤー、DVD & VHS Player、ThomsonアナログVTR編集設備、その他					
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部長は女性40歳代、同僚は8名、カウンターパートは男性助教授で英語を話す。		5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ 英語 ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 配属先の要請 経歴理由: 業務内容および配属先の要望による 理由: 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車						
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概 地 域	気候(地中海性気候) 気温(5~40 度C℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)			
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号(SL 475 - 10- D - 03)

調査者名: 佐藤 悠一

国名	職種/指導科目 (コード 6657)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジ ア	職種 服飾 指導科目 縫製技術	● 新規	◎ 2 年	1	23 / 2
	職種(英) Dress Making 指導科目(英) Lingerie Making	○ 交替	○ 1 年	2	/
		代目	○ ヶ月	3	/

プログラム番号・名 プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用省 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF VOCATIONAL TRAINING & EMPLOYMENT
	2) 配属先名 (日本語) モド・アリ衣服職業訓練センター (英語) CLOTHING SECTOR VOCATIONAL TRAINING CENTRE OF MED ALI
	3) 任地 スファックス 首都(チュニス)から 南 方向 270 Km 主要都市(スファックス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 第2の都市スファックス市の中心に程近い1994年に設立された本センターは、4種の異なる資格の8つのコース(スタイリスト、モデルリスト、縫製機器など)を抱える衣服専門の職業訓練校である。訓練期間はコースにより47週間、2年間、2.5年間で、学生数現在1300名、圧倒的に女性が多い。指導員は常勤56名、非常勤16名で、教室、作業場、コンピュータ室など合計29室の設備がある。年間予算は約1500万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は在学生の訓練に加え、企業従業員の再訓練、企業への要請に基づくワークショップの開設や技術支援も行っている。本校にボランティア派遣実績はなく、ミシンなどの縫製機器はブラザーやジューキなどの日本製が大部分である。任地スファックスのアパレル産業の70%がランジェリーに関係しており、現在かなりの需要がある。従ってランジェリーに関して教師のレベルアップが必要であり、その指導のために今回の要請がなされた。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の指導員に対し、下記に関する協力を行う。 1. 女性用下着類や水着の型紙制作 2. 女性用下着の縫製技術 女性用下着のデザインに関しても指導できればなおよい。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ワークショップ、布地、機材(ブラザー製かがり・チェーンステッチ・ボタン付け用ミシン、ジューキ製ミシン、Sidamo製穿孔機、PFFAF製ジグザグミシン、KANSAI製ステッチ機、電気はさみ、CAD他)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長は男性だが、全体の90%が女性である。56名が常勤教師(内8名がミシン縫い担当)、14名が管理部門。指導対象教員は10名で女性40~50歳代。	5) 業務使用言語 ◎ フランス語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・性別 女性 ・経験 実務経験 10年以上	性別理由:生徒が全員女性の為、配属先からの要望 学歴理由: 経験理由:業務内容および配属先の要望による 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(地中海性気候) 気温(5~40 度C位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号(SL 475 - 10- D- 04)

調査者名: 佐藤 惣一

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジ ア	職種 電子工学 (コード 3402) 指導科目 太陽光発電	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 2
	職種(英) Electronic Engineering 指導科目(英) Photovoltaic Energy			2	/
				3	/
				年 月 から	

プログラム番号・名	プロジェクト名
-----------	---------

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用省 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF VOCATIONAL TRAINING & EMPLOYMENT
	2) 配属先名 (日本語) ナブール職業訓練校 (英語) Vocational Training Centre in Maintenance of Naboul
	3) 任地 チュニス 首都(チュニス)から 南東 方向 60 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1989年に設立された工業用エネルギーとメンテナンスを専門とする職業訓練校である。電気、油圧、機械、冷凍などの科目があり、学生数は1100名(10%は女子)で西アフリカからの学生も受け入れている。1学年では基礎教育、2年目は専門科目を教える。ロシアからのボランティア、カナダやベルギーからの専門家を受け入れたことがある。常勤教員数は46名、管理部門は16名で2010年度の予算は3400万円である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本訓練校は施設拡充のために2011年にリノベーションを行う予定であり、また企業からアンケートを取るなどトレーニング内容の改善を目指している。チュニジアでは近年太陽熱エネルギー利用が活発になり、本校は、太陽熱温水器に関するコースを準備中である。加えて新たに太陽光エネルギーに関する科目を設けることになった。しかしその専門の教員はいないので、同分野の新しい知識・技術を導入すべくボランティアの要請が上がった。		
	2) 期待される具体的業務内容 太陽光発電に関する科目新設のために、下記の業務を行う。 1. 同科目のシラバスとカリキュラムの作成 2. 同科目担当教員の指導とコースの立ち上げ 3. その他担当教員への技術的指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長は男性50歳代、教員は25%が女性。カウンターパートは電気機器担当教員で、2007年の日本で行われた技能オリンピックに出場した経験がある。	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・経験 実務経験 5年以上		学歴理由: 経験理由: 業務内容上必要 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(地中海性気候) 気温(5~40 度C ℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------------------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 15 日

要請番号(SL 475 - 10- D - 05)

調査者名: 佐藤惣一

国名	職種/指導科目 (コード 6051)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジア	職種 包装 指導科目 加工食品包装	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 2
	職種(英) Packing 指導科目(英) Food Packaging			2	/
				3	/
				年 月 日	から

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用省
(受入機関名)(英語) MINISTRY OF VOCATIONAL TRAINING & EMPLOYMENT

2) 配属先名 (日本語) エルハドラ食品加工職業訓練センター
(英語) Vocational Training Centre in Food Processing Industry of El Khadra

3) 任地 チュニス
首都(チュニス)から 北東 方向 0 Km
主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
OPEC資金援助と仏人専門家の技術支援を得て1996年設立の本センターは、在学生及び既に企業に就職した技術者への研修を行っている。技能士(工業メンテナンス・食品加工)と上級技能士(包装・食品加工品質管理・メンテナンス管理)の2つのレベルに5科目のコースがある。生徒数は約500名、教員数は40名でボランティアはいない。2010年度の予算は2000万円で、2009年にISO9001を取得した。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
2年前に新設した上級技能士レベルの「包装・パッケージング」のトレーニングコースの期間は2.5年(3160時間)で、1クラス20~25名である。授業は内容により3か所に分かれ、90%は本校で実施されるが、実習の大部分は近くにある包装専門企業に委託している。本校へのボランティア派遣実績はないが、同企業へは2名のSVを派遣した。同僚指導員は理論は知っているがパッケージングの実地経験はない。カリキュラムにかかわるアドバイスやパッケージングプロセスの説明などを含め、進んだ高い技術を持つSV派遣による本科目の内容の向上と充実を目指し今回の派遣要請となった。

2) 期待される具体的業務内容
パッケージング科目の教員に対して、
1. 現在のコースのカリキュラム内容全般の改良に関して助言を行う。
2. 同僚教員が不得手の分野である、実際のパッケージングプロセス(特に缶・ビン・紙)に関する指導内容に関して助言する。
3. 実習を委託している国営企業の担当者との調整やその他同僚教員のレベル向上に向けての指導を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
実習は近隣の企業において行っているため機材はない。但し、プラスチックパッケージングの実習のみは140キロ離れたスウス市にある分校で行っている。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長は女性40歳代、指導対象同僚は4名でエンジニアレベル(大学入学資格に5年程度の大学教育を受けて、フランスで短期間の研修を受けている者もいる)。年齢は35歳前後で、男性2名と女性2名。	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
--	--	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由: _____
学歴理由: _____
経験理由: 業務内容および配属先の要望による
理由: _____
理由: _____

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(地中海性気候) 気温(5~40 度C位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 8 月 10 日

要請番号(SL 475 - 10 - D - 06)

調査者名: 佐藤 惣一

国名	職種/指導科目 (コード 3101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジ ア	職種 工作機械	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 2
	指導科目 工業用ミシン			2	/
	職種(英) Machine Tools 指導科目(英) Industrial Sewing Machine			3	/
					年 月 から

プログラム番号・名	プロジェクト名
-----------	---------

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用省 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF VOCATIONAL TRAINING & EMPLOYMENT
	2) 配属先名 (日本語) マヌーバ服飾職業訓練センター (英語) Manouba's Clothing Vocational Training Center (CSFH)
	3) 任地 チュニス 首都(チュニス)から 西 方向・ 20 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は職業訓練庁傘下の1975年に創立された服飾専科最大級の職業訓練センターである。同センターでは2年または2年半の機器メンテナンス、デザイナー、モデリストなど10の養成科があり、1200人の在校生を擁し、技能士補、技能工、上級技能工の資格を与えている。保守関連分野に該当する科は工業用縫製機器メンテナンス科である。なおドイツGTZのボランティアが関連企業とのコーディネーションを図っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) チュニジアにおいて繊維産業は国内主要産業の一つであり、工場で使用されている縫製機器として日本製のミシンが多く使われており、本校卒業生も各地で活躍している。しかし工業用縫製機器コースでは、機械的なミシンは問題ないが、プログラムができる高度なミシンのマニュアルや教材がほとんど無い中で講師が指導している。そのために、より効果的で進んだレベルのトレーニングの実施を目的として今回の要請がなされた。なお、同校生徒は提携している企業の工場等で定期的に1.5ヶ月間実習を行なっている。	
	2) 期待される具体的業務内容 工業用縫製機器メンテナンス科(上級技能工取得コース)の教員に対し、主としてブラザー社製のミシンの 1) 機能・操作の説明を行なう。 2) メンテナンスの方法を指導する。 余裕があればカリキュラムの充実・向上にも協力する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Brother社製:ミシン(LK3-B430E, DB2-B755-403A, LT2-B845-403)、ボタン付け機(B981-02/03/04)、ジューキ社製ミシン(AMS-205A)、その他	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長:男性50歳代、教師65名(内メンテナンスコース関係者6名)、必要に応じて英語科教師の協力が得られる。	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) ☑ フランス語 (レベル: B)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・経験 実務経験 10年以上		学歴理由: 経験理由:業務内容および配属先の要望による 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(地中海性気候) 気温(5~40 度C℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
地 域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 10 日

要請番号(SL 475 - 10 - D - 07)

調査者名:佐藤惣一

国名	職種/指導科目 (コード 3601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジ ア	職種 船舶機関	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 2
	指導科目 ソナー利用技術			2	/
	職種(英) Marine Engines			3	/
	指導科目(英) Utilization of Sonar				年 月 から

プログラム番号・名 _____ プロジェクト名 _____

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業・水資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Water Resources
	2)配属先名 (日本語) 水産職業訓練センター マハディア校 (英語) Fisheries Professional Training Centre of Mahdia
	3)任地 マハディア 首都(チュニス)から 東 方向 240 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 3 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業研修普及庁 (AVFA)が管轄する1996年設立の漁業訓練センターで、漁民の研修と沿岸漁業船長と漁船機関士育成を目的としたチュニジアの中心的養成機関として貢献している。生徒数51名とセンターの規模は小さいが、日本の水産無償援助による漁業練習船供与、訓練施設拡充、専門家派遣、チュニジア人指導教官の本邦研修の実績がある。またJICA南南協力の受入実施機関でもある。昨年度予算規模は約2000万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2002年に供与された実習船(新潟鉄工所製)に搭載のソナー(古野電気製)の利用法に関する配属先教員への初期の機器操作トレーニングが十分でないため映像判読技術水準が低い。したがって、その操作および映像情報読み取りに熟練した技術者の要請が求められている。同様にソナーシミュレーター(古野電気製)の操作に習熟した教員が辞めたために、同シミュレーター操作・メンテナンスに関する技術アドバイスも必要で今回の要請となった。		
	2) 期待される具体的業務内容 担当教員に対して以下に関する助言指導を行なう。 1) 実習船搭載のソナーの操作および情報読み取りの技術 2) 訓練センターにあるソナーシミュレーターの操作及びメンテナンス		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習船 (131トン/750CV)、ソナー (古野電気SH-250S)、ソナーシミュレーター (S-6100F) など。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長: 50歳代 指導員: 9名(40歳代~50歳代)、実習船責任者は西語も話す。	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) ☑ フランス語 (レベル: C)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・経験	実務経験	10年以上
		性別理由: 学歴理由: 経験理由:業務内容および配属先の要望による理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(地中海性気候) 気温(5~40 度C °位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 8 月 10 日

要請番号 (SL 475 - 10 - D - 08)		調査者名: 佐藤 惣一				
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
チュニジ ア	職種 理数科教師 (コード 6901)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 小学校算数			1	23 / 2	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Science & Mathematics Education			2	/	
指導科目(英) Mathematics in primary school	3	/				
プログラム番号・名		プロジェクト名				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) 国立教育改革研究センター (英語) National Center of Pedagogic Innovation and Educational Research					
	3) 任地 チュニス 首都(チュニス)から 北 方向 0 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育・訓練省傘下の教授方法と教育指針の研究機関である。同機関のミッションは①全ての教育システムの評価、 ②教育に関する様々な領域の調査・研究(教育実践の改善のための調査、教育現状分析・把握のためのデータ取 集)、③国家基金の創設、④学術会議の開催、⑤教育のための文化財保護への参加ほかである。なお、現在初代S Vが活動中である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) チュニアの初等理数科教育を改善すべく、現在派遣中のシニア海外ボランティア(前任者)が、同国の算数授業 に欠けている思考過程を教える方法をチュニス近辺の小学校の現場の教師に指導している。 この成果が評価され、この方法の発展的継続をするため、及び新たな視点での教育改善のために今回ボランティア の要請がなされた。					
	2) 期待される具体的業務内容 1) 当国全体の初等算数教育に係わるカリキュラム内容の改善に関し、前任者と同様に配属先へ助言を行う。 2) 初等教育機関における算数教師および教師養成部門に対し効果的な教授法の指導を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、インターネット等事務機器一式					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 教育訓練省大臣顧問: 40代 男性 初等教育部門責任者: 50代 男性 指導対象者: 視学官、小学校教師		5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ 英語 ()		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) ☑ フランス語 (レベル: B)	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・教諭免許 小学校教諭 ・経験 実務経験 15年以上		性別理由: 学歴理由: 経験理由: 業務内容上必要 理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車						
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概況	気候(地中海性気候) 気温(5~40 度C °C位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)			
電話	(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)					

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
グループ 派遣	

記入日:平成 22 年 6 月 7 日

要請番号(SL 445 - 10 - D - 01)

調査者名:西井 洋介

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
トルコ	職種 野菜栽培 (コード 1003)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 野菜栽培			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Vegetable Growing			2	23 / 2	
指導科目(英) Vegetable Growing	3	/				

プログラム番号・名 445000000001 プロジェクト名 地域開発

1) 受入省庁名(日本語) 農業農村開発省
(受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Rural Affairs(MARA)

2) 配属先名 (日本語)トラブゾン県農業局
(英語) Trabzon Provincial Directorate of Agriculture (PDA)

3) 任地 トラブゾン
首都(アンカラ)から 北東 方向 1,300 Km
主要都市(アンカラ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
農業農村開発省はトルコにおける農業・農村開発の所管省庁だが、各県における技術者を通じた農民への実質的な支援業務は、同省傘下の各県農業局が担う(ただし技術的内容は農業農村開発省本局より直接指導)。トラブゾン県は17の郡事務所と県農業局の技術者で実務を行っており、約100名の技術者を擁する。「東部黒海地域営農改善計画(DOKAP-TARIM)」プロジェクトカウンターパートも同県農業局技術者である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
【グループ派遣】トルコ東部黒海地域は、茶やナッツ等を初めとした農業を中心とした低所得地域で、就業人口の6割が農業従事者である。同地域のモノカルチャーによる経済構造の脆弱性を改善し、地域格差を是正するため、JICAはトラブゾン県を中心に、同地域6県において「東部黒海地域営農改善計画(DOKAP-TARIM)」プロジェクトを実施、営農改善、生活改善に取り組んできた。同プロジェクトは2010年3月に終了、活動はトルコ側が引き継いでいるが、活動のうち一部、特に野菜栽培技術については更なる活動拡大、技術改善のニーズがあり、シニアボランティアによる支援要請が出された。

2) 期待される具体的業務内容
同時期に派遣される他シニアボランティア(「フルーツ栽培」、「生活改善」、「地場産品加工」、「グループ調整員」)と連携し、特に野菜栽培(具体的にはスイートポテト、スイートコーン、ハウス栽培技術等)について以下の活動を行う。
・トラブゾンおよび対象6県において、MARA農業技術者と協働しながら、農民の野菜栽培改善に協力する。
・マーケット情報に基づいた、野菜栽培にかかるアドバイス。
・主にトラブゾンにおいて、同地域における特定野菜の適応検証の実施。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
DOKAP-TARIMプロジェクト担当者が5名配属。いずれも農業技術者であり、それぞれマーケティング、普及、組合活動、女性活動、営農改善を担当。現在全員男性。近日中に女性活動担当者が女性に交代予定。

5) 業務使用言語
◎ トルコ語 ()
○ 英語 ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル: B)
□ (レベル:)

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
・経験 実務経験 10年以上
性別理由:
学歴理由:
経験理由: 指導に必要な経験のため
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(日本の東北付近と同様) 気温(-5から30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄 グループ 派遣	受験番号
----------------------	------

記入日:平成 22 年 6 月 7 日

要請番号(SL 445 - 10 - D - 02)

調査者名: 西井 洋介

国名	職種 / 指導科目 (コード 1004)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
トルコ	職種 果樹栽培	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 フルーツ栽培			2	23 / 2
	職種(英) Fruit Growing			3	/
				年 月	から

プログラム番号・名 4450000000001 プロジェクト名
 地域開発

1) 受入省庁名(日本語) 農業農村開発省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Rural Affairs (MARA)

2) 配属先名 (日本語) トラブゾン県農業局
 (英語) Trabzon Provincial Directorate of Agriculture (PDA)

3) 任地 トラブゾン
 首都(アンカラ)から 北東 方向 1,300 Km
 主要都市(アンカラ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 農業農村開発省はトルコにおける農業・農村開発の所管省庁だが、各県における技術者を通じた農民への実質的な支援業務は、同省傘下の各県農業局が担う(ただし技術的内容は農業農村開発省本局より直接指導)。トラブゾン県は17の郡事務所と県農業局の技術者で実務を行っており、約100名の技術者を擁する。「東部黒海地域営農改善計画(DOKAP-TARIM)」プロジェクトカウンターパートも同県農業局技術者である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 【グループ派遣】トルコ東部黒海地域は、茶やナッツ等を初めとした農業を中心とした低所得地域で、就業人口の6割が農業従事者である。同地域のモノカルチャーによる経済構造の脆弱性を改善し、地域格差を是正するため、JICAはトラブゾン県を中心に、同地域6県において「東部黒海地域営農改善計画(DOKAP-TARIM)」プロジェクトを実施、営農改善、生活改善に取り組んできた。同プロジェクトは2010年3月に終了、活動はトルコ側が引き継いでいるが、活動のうち一部、特にフルーツ栽培技術については更なる活動拡大、技術改善のニーズがあり、シニアボランティアによる支援要請が出された。

2) 期待される具体的業務内容
 同時期に派遣される他シニアボランティア(「野菜栽培」、「生活改善」、「地場産品加工」、「グループ調整員」と連携し、特にフルーツ栽培(具体的にはベリー類(いちご、ブルーベリー、ラズベリー、ブラックベリー)、キウイ、柿等)について以下の活動を行う。
 ・トラブゾンおよび対象6県において、MARA農業技術者と協働しながら、農民のフルーツ栽培改善に協力する。
 ・マーケット情報に基づいた、フルーツ栽培にかかるアドバイス。
 ・主にトラブゾンにおいて、同地域における特定フルーツの適応検証の実施。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル DOKAP-TARIMプロジェクト担当者が5名配属。いずれも農業技術者であり、それぞれマーケティング、普及、組合活動、女性活動、営農改善を担当。現在全員男性。近日中に女性活動担当者が女性に交代予定。	5) 業務使用言語 ◎ トルコ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
---	---	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・経験 実務経験 10年以上
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: 指導に必要な経験のため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況 気候(日本の東北付近と同様) 気温(-5から30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
グループ 派遣	

記入日:平成 22 年 6 月 7 日

要請番号(SL 445 - 10 - D - 03)

調査者名: 西井 洋介

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
トルコ	職種 村落開発普及員 (コード 1503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目 生活改善			2	23 / 2	
	職種(英) Rural Community Development 指導科目(英) Livelihood Improvement Program			3	/	

プログラム番号・名 445000000001 プロジェクト名
地域開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業農村開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Rural Affairs(MARA)
	2) 配属先名 (日本語)トラブゾン県農業局 (英語) Trabzon Provincial Directorate of Agriculture (PDA)
	3) 任地 トラブゾン 首都(アンカラ)から 北東 方向 1,300 Km 主要都市(アンカラ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業農村開発省はトルコにおける農業・農村開発の所管省庁だが、各県における技術者を通じた農民への実質的な支援業務は、同省傘下の各県農業局が担う(ただし技術的内容は農業農村開発省本局より直接指導)。トラブゾン県は17の郡事務所と県農業局の技術者で実務を行っており、約100名の技術者を擁する。「東部黒海地域営農改善計画(DOKAP-TARIM)」プロジェクトカウンターパートも同県農業局技術者である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】トルコ東部黒海地域は、茶やナッツ等を初めとした農業を中心とした低所得地域で、就業人口の6割が農業従事者である。同地域のモノカルチャーによる経済構造の脆弱性を改善し、地域格差を是正するため、JICAはトラブゾン県を中心に、同地域6県において「東部黒海地域営農改善計画(DOKAP-TARIM)」プロジェクトを実施、営農改善、生活改善に取り組んできた。同プロジェクトは2010年3月に終了、活動はトルコ側が引き継いでいるが、活動のうち一部、特に村落内生計向上活動支援、女性活動支援については更なる活動拡大、技術改善のニーズがあり、シニアボランティアによる支援要請が出された。		
	2) 期待される具体的業務内容 同時期に派遣される他シニアボランティア(「野菜栽培」、「フルーツ栽培」、「地場産品加工」、「グループ調整員」と連携し、トラブゾンおよび対象6県において特に村落内での生活改善活動、女性グループ活動支援を実施する。 ・村落内活動グループの維持、形成、活動支援。 ・女性活動ニーズの把握、女性グループの形成、活動を支援。 ・農産品、手工芸、農産品加工品等に係る市場性や、商品開拓を支援。 ・農民に対する、各種生計向上活動、女性活動にかかる普及啓蒙活動を支援。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル DOKAP-TARIMプロジェクト担当者が5名配属。いずれも農業技術者であり、それぞれマーケティング、普及、組合活動、女性活動、営農改善を担当。現在全員男性。近日中に女性活動担当者が女性に交代予定。	5) 業務使用言語 ● トルコ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・性別 女性 性別理由:主に女性を対象とした活動となるため 学歴理由: ・経験 実務経験 5年以上 経験理由:指導に必要な経験のため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(日本の東北付近と同様) 気温(-5から30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 22 年 6 月 7 日

要請番号 (SL 445 - 10 - D - 04)

調査者名: 西井 洋介

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
トルコ	職種 農畜産物加工 (コード 1602)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 地場産品加工			2	23 / 2
	職種(英) Agricultural & Livestock Products Processing			3	/
	指導科目(英) Homemade Products Processing				年 月 から

プログラム番号・名 4450000000001 プロジェクト名
 地域開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業農村開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Rural Affairs (MARA)
	2) 配属先名 (日本語) トラブゾン県農業局 (英語) Trabzon Provincial Directorate of Agriculture (PDA)
	3) 任地 トラブゾン 首都(アンカラ)から 北東 方向 1,300 Km 主要都市(アンカラ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業農村開発省はトルコにおける農業・農村開発の所管省庁だが、各県における技術者を通じた農民への実質的な支援業務は、同省傘下の各県農業局が担う(ただし技術的内容は農業農村開発省本局より直接指導)。トラブゾン県は17の郡事務所と県農業局の技術者で実務を行っており、約100名の技術者を擁する。「東部黒海地域営農改善計画(DOKAP-TARIM)」プロジェクトカウンターパートも同県農業局技術者である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 【グループ派遣】トルコ東部黒海地域は、茶やナッツ等を初めとした農業を中心とした低所得地域で、就業人口の6割が農業従事者である。同地域のモノカルチャーによる経済構造の脆弱性を改善し、地域格差を是正するため、JICAはトラブゾン県を中心に、同地域6県において「東部黒海地域営農改善計画(DOKAP-TARIM)」プロジェクトを実施、営農改善、生活改善に取り組んできた。同プロジェクトは2010年3月に終了、活動はトルコ側が引き継いでいるが、活動のうち一部、特に生産された野菜やフルーツ等の地場産品の加工品開発技術について、支援のニーズがあり、シニアボランティアの支援要請が出された。

2) 期待される具体的業務内容
 同時期に派遣される他シニアボランティア(「野菜栽培」、「フルーツ栽培」、「生活改善」、「グループ調整員」と連携し、トラブゾンおよび対象6県において、地場産品(野菜、フルーツ)を活用した加工技術の指導を行う。
 ・地場産品の加工品開発ニーズの把握。
 ・地場産品の加工品製造にかかる技術研修実施の支援。
 ・地場産品の加工品の品質、市場性のモニター
 ・マーケティングの観点から、地場産品の開発加工品へのアドバイス

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル DOKAP-TARIMプロジェクト担当者が5名配属。いずれも農業技術者であり、それぞれマーケティング、普及、組合活動、女性活動、営農改善を担当。現在全員男性。近日中に女性活動担当者が女性に交代予定。	5) 業務使用言語 ◎ トルコ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
---	---	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・性別 女性 性別理由:主に女性を対象とした活動となるため
 学歴理由:
 ・経験 実務経験 10年以上 経験理由:指導に必要な経験のため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況
 気候(日本の東北付近と同様) 気温(-5から30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
グループ 派遣	

記入日:平成 22 年 6 月 7 日

要請番号(SL 445 - 10 - D - 05)

調査者名: 西井 洋介

国名	職種/指導科目 (コード 9001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
トルコ	職種 渉外促進 指導科目 渉外促進(トラブゾン)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Group Facilitator 指導科目(英) Group Facilitator			2	23 / 2	
				3	/	

プログラム番号・名 445000000001 プロジェクト名
 地域開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業農村開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Rural Affairs(MARA)
	2) 配属先名 (日本語)トラブゾン県農業局 (英語) Trabzon Provincial Directorate of Agriculture (PDA)
	3) 任地 トラブゾン 首都(アンカラ)から 北東 方向 1,300 Km 主要都市(アンカラ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業農村開発省はトルコにおける農業・農村開発の所管省庁だが、各県における技術者を通じた農民への実質的な支援業務は、同省傘下の各県農業局が担う(ただし技術的内容は農業農村開発省本局より直接指導)。トラブゾン県は17の郡事務所と県農業局の技術者で実務を行っており、約100名の技術者を擁する。「東部黒海地域営農改善計画(DOKAP-TARIM)」プロジェクトカウンターパートも同県農業局技術者である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】トルコ東部黒海地域は、茶やナッツ等を初めとした農業を中心とした低所得地域である。同地域のモノカルチャーによる経済構造の脆弱性を改善し、地域格差を是正するため、JICAはトラブゾン県を中心に、同地域6県において「東部黒海地域営農改善計画(DOKAP-TARIM)」プロジェクトを実施、営農改善、生活改善に取り組んできた。同プロジェクトは2010年3月に終了、活動はトルコ側が引き継いでいるが、活動のうち一部、野菜、フルーツ栽培や、生活改善、地場産品を活用した加工技術等についてボランティアの派遣が要請されている。首都から遠隔地であり、語学面での支援も含め調整担当者が必要。
	2) 期待される具体的業務内容 同時期に派遣される他シニアボランティア(「野菜栽培」、「フルーツ栽培」、「生活改善」、「地場産品加工」)の円滑な業務実施を確保するため、以下の活動を実施する。 ・トルコ側プロジェクト機関とSV間の連絡調整 ・上記シニアボランティア間の業務調整 ・上記シニアボランティアの安全管理 ・上記シニアボランティアとJICAトルコ事務所との連絡調整 ・可能な範囲で上記シニアボランティアの活動における通訳・翻訳支援
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル DOKAP-TARIMプロジェクト担当者が5名配属。いずれも農業技術者であり、それぞれマーケティング、普及、組合活動、女性活動、営農改善を担当。現在全員男性。近日中に女性活動担当者が女性に交代予定。	5) 業務使用言語 ◎ トルコ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
------------------	---	---	---

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由:
 経験理由:
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況 気候(日本の東北付近と同様) 気温(-5から30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 7 日

要請番号(SL 445 - 10 - D - 06)

調査者名: 西井 洋介

国名	職種 / 指導科目 (コード 1601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
トルコ	職種 食品加工	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 食品加工保存			2	23 / 2
	職種(英) Food Processing			3	/
指導科目(英) Food Preservation Processing				年 月 日	から

プログラム番号・名 4450000000005 プロジェクト名 産業人材育成

1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省
 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education(MONE)

2) 配属先名 (日本語) トラブゾン女子工芸専門学校
 (英語) Trabzon Olgunlasma Institute

3) 任地 トラブゾン
 首都(アンカラ)から 北東 方向 1,300 Km
 主要都市(アンカラ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 トルコの伝統的な手工芸品・食品の収集・保存と製作技術の伝承・改善を目的として1988年に設立された国立の学校。高校生レベルの生徒への2年間の職業訓練と、専門コースによる成人への訓練を提供している。卒業者は資格を取得し、熟練技術者として企業などに就職する。全校生徒数は689名、教員は56名。また、EUは当地域の雇用促進のためのプロジェクトを展開、同機関へも資金提供を行っている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 トラブゾン県が所在する東部黒海地域は、茶やナッツ等を初めとした農業を中心とした低所得地域で、就業人口の6割が農業従事者である。JICAも「東部黒海地域営農改善計画」プロジェクトを実施、同地域の営農改善に取り組んでいる。一方、同地域は日本に似て湿潤な気候で、生産された野菜や果実の保存加工が必要となる。女子工芸専門学校食品・飲料部門では、家庭内食品加工保存としてジャム生産等を取り扱っているが、缶詰生産等も含めた野菜・果実の加工保存技術の改善や新規提案、可能であれば新たな加工食品開発への期待もあり、シニアボランティアの派遣が要請された。

2) 期待される具体的業務内容
 トラブゾン女子工芸専門学校の食品・飲料部の同僚教員に対し、以下の協力を行う。
 ・野菜およびフルーツの加工保存技術の改善に協力する。
 ・マーケティングの観点から、野菜およびフルーツを利用した加工保存商品の開発についてアドバイスを行う。
 ・可能であれば、加工保存方法(缶詰、乾燥保存法、漬物)等についても助言を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 一般的な調理器具(オープン、ガスコンロ、フライヤー等)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 全校教員は56名、多くは女性だが、男性も含む。うち、食品・飲料部門は、教員が3名、契約教員が1名。生徒数は77名。全員女性。

5) 業務使用言語
 ● トルコ語 ()
 ○ 英語 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: B)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・経験 実務経験 10年以上
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: 指導に必要な経験のため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況
 気候(日本の東北付近と同様) 気温(-5から30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号(SL 445 - 10 - D - 07)

調査者名: 西井 洋介

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
トルコ	職種 体育 (コード 7001)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 水泳・水中運動			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Physical Education			2	23 / 2	
指導科目(英) Aqua Therapy	3	/				

プログラム番号・名 445000000007 プロジェクト名
その他

1) 受入省庁名(日本語) 地中海大学
(受入機関名)(英語) Akdeniz University

2) 配属先名 (日本語) 人文学部ジェロントロジー学科
(英語) Faculty of Arts and Sciences, Department of Gerontology

3) 任地 アンタルヤ
首都(アンカラ)から 南西 方向 500 Km
主要都市(アンカラ)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
地中海大学は1982年に創立された10の学部と13の付属学校を擁する、トルコ南西地域では指折りの総合大学。人文学部ジェロントロジー学科は、1999年より構想、2006年設立。2010年度第1期学部生24名が入学し、卒業後はトルコで最初のジェロントロジストとなる予定。ドイツのDortmund大学等との国際的な連携の元に研究が進められており、共同研究、学生の交換留学等を進めている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
同学科では、単に理論研究に留まることなく、応用分野での活動を原則としている。来年秋には学科付属の高齢者向けリハビリセンターを新規建設し、一般市民も含めた高齢者向けの身体機能改善、病気予防のための各種リハビリ講座を提供する事を予定している他、周辺のアイドゥン市、ナズィリ郡内での治療・リハビリセンターへの技術指導支援等を行っている。一方、トルコにおいては高齢者向けリハビリは未だ新規分野であり、同分野への長年の蓄積のある日本の知見が求められている。特に新規開設するリハビリセンターでは、活動の一環として水中運動を取り入れる予定で、プール施設も建設予定となっており、同分野での技術指導が求められている。

2) 期待される具体的業務内容
高齢者を対象とした水中運動に関し、実際の活動を通じて以下の協力を行う。
・ 学科付属リハビリ施設において、同学科スタッフと共同で一般高齢者及び虚弱高齢者への水中運動指導の改善に協力する。
・ 学科スタッフの水中運動手法の改善に協力する。
・ 学科が連携する自治体のリハビリセンターにおいて一般高齢者及び虚弱高齢者への水中運動指導の改善に協力する。
・ 学科付属施設及び自治体の施設における水中運動活動計画の立案に係るアドバイスをを行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
高齢者リハビリ用水中運動専用のプール

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
学科には、5名の教員(うち4名トルコ人、1名日本人)が所属するほか、新設のリハビリセンターでの指導員としてトルコ人指導員を雇用する予定。

5) 業務使用言語
● トルコ語 ()
○ 英語 ()

6) 選考指定言語
☑ 英語 (レベル: C)
□ (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・ 経験 実務経験 5年以上
・ 健康運動指導士

性別理由:
学歴理由:
経験理由: 実務上高齢者への技術指導を含むため
理由: 高齢者リハビリに関連した活動のため
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(冬でも温暖な気候) 気温(5-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号(SL 445 - 10- D- 08)

調査者名: 西井 洋介

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
トルコ	職種 理学療法士 (コード 5403)	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 体操運動指導			2	23 / 2
	職種(英) Physical Therapy			3	/
	指導科目(英) Physical Exercise				年 月 から

プログラム番号・名 445000000007 プロジェクト名
 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地中海大学 (受入機関名)(英語) Akdeniz University
	2) 配属先名 (日本語) 人文学部ジェロントロジー学科 (英語) Faculty of Arts and Sciences, Department of Gerontology
	3) 任地 アンタルヤ 首都(アンカラ)から 南西 方向 500 Km 主要都市(アンカラ)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地中海大学は1982年に創立された10の学部と13の付属学校を有する、トルコ南西地域では指折りの総合大学。人文学部ジェロントロジー学科は、1999年より構想、2006年設立。2010年度第1期学部生24名が入学し、卒業後はトルコで最初のジェロントロジストとなる予定。ドイツのDortmund大学等との国際的な連携の元に研究が進められており、共同研究、学生の交換留学等を進めている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同学科では、単に理論研究に留まることなく、応用分野での活動を原則としている。来年秋には学科付属の高齢者向けリハビリセンターを新規建設し、一般市民も含めた高齢者向けの身体機能改善、病気予防のための各種リハビリ講座を提供する予定している他、周辺のアイドゥン市、ナズィリ郡内での治療・リハビリセンターへの技術指導支援等を行っている。一方、トルコにおいては高齢者向けリハビリは未だ新規分野であり、同分野への長年の蓄積のある日本の知見が求められている。特に新規開設するリハビリセンターでは、活動の一環として高齢者向けの体操運動を取り入れる予定であり同分野での技術指導が求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 高齢者を対象とした体操運動に関し、実際の活動を通じて以下の協力を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・学科付属リハビリ施設において、同学科スタッフと共同で、一般高齢者及び虚弱高齢者への体操運動指導を行う。 ・学科スタッフの高齢者への運動指導に関する実技指導の改善に協力する。 ・学科と連携している自治体のリハビリセンターにおいて一般高齢者及び虚弱高齢者への運動指導を行う。 ・各施設における運動指導計画の立案・実施に関する助言・指導を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に無し

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科には、5名の教員(うち4名トルコ人、1名日本人)が所属するほか、新設のリハビリセンターでの指導員としてトルコ人指導員を雇用する予定。	5) 業務使用言語 ◎ トルコ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)
--	-------------------------------------	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 実務上高齢者への技術指導を含むため 理由: 高齢者リハビリに関連した活動のため 理由:
・経験 実務経験 10年以上 ・理学療法士	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地域 気候(冬でも温暖な気候) 気温(5-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
グループ 派遣	

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号(SL 445 - 10- D - 09)		調査者名: 西井 洋介		
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期
トルコ	職種 文化財保護 (コード 6203)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV
	指導科目 古民家修復保存			1 23 / 1
	職種(英) Cultural Properties Protection			2 23 / 2
	指導科目(英) Conservation&Restoration of Wooden House			3 /
プログラム番号・名 445000000007		プロジェクト名		
その他				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) カラビュク大学 (受入機関名)(英語) Karabuk University
	2) 配属先名 (日本語) サフランボル職業訓練校建物修復学科 (英語) Safranbolu Vocational Academy, Architectural Restoration Department
	3) 任地 サフランボル 首都(アンカラ)から 北西 方向 200 Km 主要都市(アンカラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カラビュク大学は2007年設立、8つの学部、2つの職業訓練校、4つの研究所を有する地方大学。6677人の学生、350人の教員を擁する。サフランボル職業訓練校は観光・ホテル経営、伝統工芸、ビジネス運営、家具・装飾、経理、織物、ツアーガイド他10の学科を有し、内一つが建物修復学科。職業訓練校全体で約200人が学んでいる。2006年に日本の文化無償により木造民家保存修復用の器材が供与されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】サフランボルは300年前以上のトルコの古い民家が残っており1994年にユネスコより世界遺産の登録を受けた。同学科はそれら古民家の修復を通じ建築技術を学んでいる。当地域の民家は材木のフレームに石の壁という構造であるが、修復を要する部分は主にフレームを構成している木材の老朽化や虫による腐食によるものであり日本の木造建築の高い技術が修復、保全に役立つと考えられる事からボランティアの要請があった。2006年から3年間同分野においてボランティアが派遣され、日本伝統技術との比較研究、同地域建築物のインベントリー作成を行っており、その成果を元に実際の修復活動における技術指導が期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 以下の項目を同校の教官および学生に指導する。 ・古民家における実際の修復作業の指導。 ・全般的な古民家保存修復技術の指導 ・修復作業における木材の強化方法、防虫処理などの指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ノコギリ盤など木工用の電動機械全般は完備。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同科の教官は7名。木工機械などの取り扱いはかなり高いレベルにある。	5) 業務使用言語 ● トルコ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N: B) □ (V/N:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・経験 実務経験 10年以上		学歴理由: 経験理由: 実際の修復作業指導にあたるため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(日本の東北とほぼ同様) 気温(-10~30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
グループ 派遣	

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号 (SL 445 - 10 - D - 10)

調査者名: 西井 洋介

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
トルコ	職種 日本語教師 (コード 6852) 指導科目 日本語教育1	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Education 1			1	23 / 1	年 月 から
				2	23 / 2	
3	/					

プログラム番号・名 4450000000005 プロジェクト名 産業人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) カラビュク大学 (受入機関名)(英語) Karabuk University
	2) 配属先名 (日本語) 文理学部 (英語) Science and Literature Faculty
	3) 任地 サフランボル 首都(アンカラ)から 北西 方向 200 Km 主要都市(アンカラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カラビュク大学は2007年設立、8つの学部、2つの職業訓練校、4つの研究所を有する地方大学。6677人の学生、350人の教員を擁する。文理学部は、物理、英語、化学、芸術史、歴史、トルコ語、数学、社会学の8つの学科を有する。英語学科には現在約200名(通信講座含める)の学生が学んでいる。来年には、新たに日本語学科を開設する予定。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】同大学では一般教養課程の言語選択科目としてドイツ語の選択科目授業を設置しているが、活発な授業はされていない。大学では、日本語の教育に力を入れる方針であり、2010年度学期において、ドイツ語の選択科目を廃止し、日本語講座を開設、英語学科、ツアーガイド学科、観光・ホテル経営学科、観光広報学科の学生が受講する予定。更に、2011年度学期においては日本語学科を新設し、40名程度の学生の受入を開始したいとしている。2名のトルコ人講師の確保を予定しているが、学生への日本語の指導およびトルコ人講師への技術指導が期待されボランティアの要請があった。また、日本文化の紹介も期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 同時に派遣される日本語教育ボランティアと連携し、以下活動を行う。 ・ 選択科目講座および新設される日本語学科講座において学生に指導を行う。 ・ トルコ人日本語講師の指導力向上に貢献する。 ・ 新設される日本語学科のカリキュラム作成に関し、アドバイスを行う。 ・ 茶道、伝統楽器、着付け、生け花など日本文化を1つ、または2つ程度紹介する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ホワイトボード、プロジェクター、DVDプレイヤーを備えた教室は完備。学生が使用するためのコンピューター類も豊富にある。日本語教材については現在存在しない。		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 2010年度選択科目開設にあたりトルコ人講師を1名雇用。2011年度日本語学科開設に当たってはもう1名トルコ人講師を雇用し総計2名と成る予定。現在英語学科には4名の講師が所属	5) 業務使用言語 ● トルコ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 講師および学生への指導を行うため 理由: 日本語指導のため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態 (P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(日本の東北とほぼ同じ) 気温(-10~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成22年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
グループ 派遣	

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号(SL 445 - 10 - D - 11)

調査者名: 西井 洋介

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
トルコ	職種 日本語教師 (コード 6852)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目 日本語教育2			2	23 / 2	
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Education 2			3	/	

プログラム番号・名 4450000000005 プロジェクト名
産業人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) カラビュク大学 (受入機関名)(英語) Karabuk University
	2) 配属先名 (日本語) 文理学部 (英語) Science and Literature Faculty
	3) 任地 サフランボル 首都(アンカラ)から 北西 方向 200 Km 主要都市(アンカラ)までの交通手段及び所要時間(パス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カラビュク大学は2007年設立、8つの学部、2つの職業訓練校、4つの研究所を有する地方大学。6677人の学生、350人の教員を擁する。文理学部は、物理、英語、化学、芸術史、歴史、トルコ語、数学、社会学の8つの学科を有する。英語学科には現在約200名(通信講座含める)の学生が学んでいる。来年には、新たに日本語学科を開設する予定。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】同大学では一般教養課程の言語選択科目としてドイツ語の選択科目授業を設置しているが、あまり活発な授業はされていない。大学としては、日本語の教育に力を入れる方針であり、2010年度学期においてドイツ語の選択科目を廃止し、日本語講座を開設、英語学科、ツアーガイド学科、観光・ホテル経営学科、観光広報学科の学生が受講する予定。更に、2011年度学期においては日本語学科を新設し、40名程度の学生の受入を開始したいとしている。2名のトルコ人講師の確保を予定しているが、学生への日本語の指導およびトルコ人講師への技術指導が期待されボランティアの要請があった。また、日本文化の紹介も期待されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 同時に派遣される日本語教育ボランティアと連携し、以下活動を行う。 ・ 選択科目講座および新設される日本語学科講座において学生に指導を行う。 ・ トルコ人日本語講師の指導力向上に貢献する。 ・ 新設される日本語学科のカリキュラム作成に関し、アドバイスをを行う。 ・ 茶道、伝統楽器、着付け、生け花など日本文化を1つ、または2つ程度紹介する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ホワイトボード、プロジェクター、DVDプレイヤーを備えた教室は完備。学生が使用するためのコンピューター類も豊富にある。日本語教材については現在存在しない。		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 2010年度選択科目開設にあたりトルコ人講師を1名雇用。 2011年度日本語学科開設に当たってはもう1名トルコ人講師を雇用し総計2名と成る予定。現在英語学科には4名の講師が所属	5) 業務使用言語 ● トルコ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 経験 実務経験 5年以上 ・ 日本語教授法 ・ 観光日本語教育の経験があると望ましい	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 講師および学生への指導を行うため 理由: 日本語指導のため 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(日本の東北とほぼ同じ) 気温(-10~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号(SL 445 - 10 - D - 12)

調査者名: 西井 洋介

国名	職種 / 指導科目 (コード 6651)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
トルコ	職種 家政 指導科目 ハウスキーピング	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Home Arts 指導科目(英) House Keeping			2	23 / 2
				3	/

プログラム番号・名 4450000000007 プロジェクト名
その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) カラビュク大学 (受入機関名)(英語) Karabuk University
	2) 配属先名 (日本語) サフランボル職業訓練校 (英語) Safranbolu Vocational Academy, Architectural Restoration Department
	3) 任地 サフランボル 首都(アンカラ)から 北西 方向 200 Km 主要都市(アンカラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カラビュク大学は2007年設立、8つの学部、2つの職業訓練校、4つの研究所を有する地方大学。6677人の学生、350人の教員を擁する。サフランボル職業訓練校は建物修復、伝統工芸、ビジネス運営、家具・装飾、経理、ラジオTV、織物、ツアーガイド他10の学科を有し、内一つが観光・ホテル経営学科。同学科では約80名の生徒が学んでいる。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】同学科では、併設の大学付属の宿泊施設等での実地研修等を通じ、観光産業分野人材の育成に取り組んでいる。サフランボルは、UNESCO世界遺産にも登録された国際的観光都市であり、日本人観光客も多く来訪するところ、学科での実習においても、日本のきめ細かいサービス技術の習得が望まれており、今般ハウスキーピング分野における実施指導のためボランティアの要請が出された。		
	2) 期待される具体的業務内容 同学部教官と連携しつつ、以下の活動を行う。 ・同学部生徒のハウスキーピング(特にベッドメイキング、浴室、リビングの清掃・管理及び接客)の技術向上に貢献する。 ・同僚教官のハウスキーピング(特にハウスキーパーの人数、労務管理)の指導力向上に貢献する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 研修施設として大学付属の宿泊施設がある。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同学部には5名の講師が所属。	5) 業務使用言語 ● トルコ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経歴理由: 講師及び生徒への指導を行うため 理由: 理由:
	・経験 実務経験 10年以上	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(日本の東北とほぼ同じ) 気温(-10~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------------------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
グループ 派遣	

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号(SL 445 - 10- D - 13)

調査者名: 西井 洋介

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
トルコ	職種 渉外促進 (コード 9001)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 渉外促進(サブランボル)			2	23 / 2
	職種(英) Group Facilitator 指導科目(英) Group Facilitator			3	/

プログラム番号・名 4450000000007 プロジェクト名
 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) カラビュク大学 (受入機関名)(英語) Karabuk University
	2) 配属先名 (日本語) カラビュク大学 国際連携室 (英語) Karabuk University, International Relations Office
	3) 任地 サフランボル 首都(アンカラ)から 北西 方向 200 Km 主要都市(アンカラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カラビュク大学は2007年設立、8つの学部、2つの職業訓練校、4つの研究所を有する地方大学。6677人の学生、350人の教員を擁する。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】カラビュク大学は2007年に創立された新しい大学であるが、学長の強いイニシアチブの下その規模、活動内容の拡大を続けている。大学としては国際化の推進を重要視しており、外国人講師、文化の取り込みに熱心である。特に、サフランボルが日本人観光客の多く訪れる観光都市である事や、日本との交換留学の開拓を念頭に、日本との関係を非常に重要視しており、今回の4名(古民家修復保存、日本語教師1・2、ハウスキーピング)の要請に繋がっている。語学面での支援も含め調整担当者が必要となっている。		
	2) 期待される具体的業務内容 同時期に派遣される他シニアボランティア(古民家修復保存、日本語教師1・2、ハウスキーピング)の円滑な業務実施を確保するため、以下の活動を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・大学側とSV間の連絡調整 ・上記シニアボランティア間の業務調整 ・上記シニアボランティアの安全管理 ・上記シニアボランティアとJICAトルコ事務所との連絡調整 ・可能な範囲で上記シニアボランティアの活動における通訳・翻訳支援 		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・特に無し		

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 国際連携室には現在4名(うち女性1名、男性3名)のスタッフが配属されている。平均年齢は30歳。	5) 業務使用言語 ● トルコ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(日本の東北とほぼ同じ) 気温(-10~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 8 月 5 日

要請番号(SL 445 - 10 - D - 14)	調査者名: Bihter Saracoglu
------------------------------	------------------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
トルコ	職種 デザイン (コード 6052)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 装飾品デザイン			2	23 / 2
	職種(英) Design 指導科目(英) Jewelry Design			3	/

プログラム番号・名 4450000000005	プロジェクト名 産業人材育成
-------------------------	----------------

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省 (受入機関名)(英語) The Ministry of National Education
	2) 配属先名 (日本語) アンカラ女子工芸専門学校 (英語) Olgunlasma Institute
	3) 任地 アンカラ 首都(アンカラ)から 東 方向 0 Km 主要都市(アンカラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) トルコの伝統的な手工芸品の収集・保存と製作技術の伝承・改善を目的として1985年に設立された国立の学校。女性の社会進出を助け、女性の起業家を増やすため、中学校卒業生および一般成人の女性への教育を行っている。卒業生は資格を取得し、熟練技術者として企業などに就職する。生徒数は570名、教員は230名、11コース(ドレス作製、装飾品デザイン、アート、セラミック、手芸、刺繍、家政、マーケティングなど)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) トルコでは装飾品に天然石を使用し、その彩や形を楽しむ。2006年から2007年に活動したシニア海外ボランティアが七宝焼きの技術を導入し、七宝焼きの装飾品への活用が着目され始めた。生徒が作製した作品はアトリエで販売され、技術が高い。七宝焼き技術に関する継続的な技術支援が必要として、シニア海外ボランティアが要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 同僚教員の技術向上を目的に、同僚教員と協力しながら、女子学生へ以下の指導を行う。 ・七宝焼き作製手法 ・七宝焼きにかかる材料調達や市場調査手法		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 紙や布など一般的な資材は入手可能である。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員・生徒ともすべて女性 教員は15名程度	5) 業務使用言語 ● トルコ語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資格 条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・学歴 専門学校卒 ・経験 実務経験	性別 女性 10年以上	性別理由: 生徒、教員とも女性のため 学歴理由: 指導に必要な経験のため 経験理由: 指導に必要な経験のため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況 域	気候(日本と同様) 気温(0-35℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 9 日

要請番号(SL 469 - 10 - D - 01)

調査者名:北島 裕行

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モロッコ	職種 日本語教師 (コード 6852)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 日本語教育			2	23 / 2
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
	指導科目(英) Education Japanese Language				年 月 から

プログラム番号・名 4698888888888888 プロジェクト名
その他(青少年の育成/日本文化の振興)

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 国民教育高等教育管理職養成科学研究省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education
	2)配属先名 (日本語) シディモハメッドベンアブドゥラ大学 (英語) UNIVERSITE SIDI MOHAMMED BEN ABDELLAH - FES
	3)任地 フェズ 首都(ラバト)から 東 方向 198 Km 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 4 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国に15校ある総合大学の中の一校。6学部と3学校で構成され、学生数約33,000人。入学には、大学入学資格(バカロレア)が必要である。講座はフランス語とアラビア語で行なわれている。年間予算は運営予算が2億5百万円。2005年からSVが日本語の授業を行っている。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
2005年11月よりSVによる週5コマ(90分/1コマ)の日本語コース授業が開始された。これまで長期派遣のSVが3代にわたって講座を担当し現在、公開講座として週8コマ(90分/1コマ)の授業を実施している。2009年10月よりSV(日本語教育)が活動中受け入れ先の協力も非常に良好であり、2011年9月までの任期でSVが活動中である。初級学習者が大半であるが、中上級学習者も育ちつつあることから引続き継続要請がなされた。

2)期待される具体的業務内容
日本語公開講座の運営
1.8から10コマ(90分/1コマ)の授業:レベル1の2クラス2コマ(大学生)。
レベル2,3,4の各クラス合計5クラスが週2コマ
2.日本語アシスタントの育成:日本語レベルチェックテスト
3.日本関連各種イベント企画・運営:弁論大会・日本展など

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
専用教室、執務事務所、コンピューター、ラジカセ、DVD

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ:副学長(50歳代)事務長(40歳代) 日本語教育アシスタント候補者:1名(中級者) 指導対象者:学生(18~25歳代) レベル:日本語入門者~初級者、中級者(数名)	5)業務使用言語 ● フランス語 () ○ アラビア語 ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
--	--	--

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
・学歴 大卒
・日本語教授法
・海外での実務経験1年以上
性別理由:
学歴理由:大学での講座を担当するため
経歴理由:
理由:日本語教育に必要
理由:異文化理解のため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(半乾燥気候) 気温(5~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 5 月 12 日

要請番号(SL 469 - 10- D- 02)

調査者名: 根本 恵一郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
モロッコ	職種 養護、 (コード 5405) 指導科目 知的障がい者教育	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Nursing of Disabled People			1	23 / 1
	指導科目(英) Education for Mentally Handicaped Children			2	23 / 2
			3	/	年 月 日から

プログラム番号・名 4690000000008 プロジェクト名 社会開発プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会開発・家族・連帯省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Development, Family and Solidarity
	2) 配属先名 (日本語) ラミアム王女自閉症児学院 (英語) Princess Lalla Meriem Institute for Autists Children
	3) 任地 タンジェ 首都(ラバト)から 北東 方向 300 Km 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 自閉症児のケアと教育を専門とする通所施設で、6歳から18歳までの子供36名を6クラスに分けて教育とケアを行っている。施設の建物は2002年にスペイン系企業の資金で建設された後、ダンジェ市へと寄付された。運営は保健省、社会開発・家族・連帯省、内務省の三省が共同で行い、配属先からは人件費として年間1200万円の予算が計上されている。2009年11月よりSVが活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 施設では12名の指導員と2名の介助員が専門職としての誇りを持ち仕事を進めているが、指導内容と目的との関連及び指導法に係る理解が十分でなく、また、児童への対応法や勤務態度には改善すべき点も多い。指導員のチームは非常勤心理療法士であり、指導プログラムの作成を担当している。前任者は、同チームとともに、プログラムの改善を図るとともに、ケアや教育活動に関する同僚への助言、研修会の企画・運営に関する助言等を通し、指導員の能力向上を図っており、同活動を継続させるため後任ボランティアが要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 自閉症児のケアや教育活動に係る以下の活動を行う。 1. 体育・音楽活動の定着。 2. 既存設備の有効活用に関する助言。 3. 研修会の企画・運営支援。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 自閉症児の教育に必要な教材、設備が完備している。また視聴覚のマルチメディア設備も整っている。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長(男性、50歳代)、指導員12名、介助員2名	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ アラビア語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 指導員への実践的指導が必要なため 理由: 理由:
	・経験 実務経験 5年以上	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(地中海性) 気温(5~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 5 月 12 日

調査者名: 根本 恵一郎

要請番号(SL 469 - 10 - D - 03)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モロッコ	職種 建設機械 (コード 3501)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 建設機械			1	23 / 1	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Construction Machinery			2	23 / 2	
指導科目(英) Construction Machinery	3	/				

プログラム番号・名 4690000000003 プロジェクト名
地方インフラ整備プログラム

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 設備・運輸省 (受入機関名)(英語) Ministry of Equipment and Transport
	2) 配属先名 (日本語) 道路保守・建設機械訓練センター (英語) IFEER
	3) 任地 スキラット 首都(ラバト)から 南西 方向 30 Km 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、同国および西アフリカ唯一の建設機械の研修センターである。年間予算は約6300万円。日本はこれまでに2回の無償資金協力、3回の技術協力を行った。同センターはまた、技術協力プロジェクトの第三国研修(仏語圏アフリカ諸国研修員受入)実施機関でもある。ボランティア派遣実績はない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、建設機械運転操作、建設機械整備、道路保守、建設機械管理の4コースの訓練を実施しており、14名の訓練指導員が同訓練を担当している。同センターへは、無償資金協力で多くのKOMATSU製の道路建設機材が供与され、国内向けの研修に加え、年2回、第三国研修(2009年-2011年)が実施されているが、2006年に供与されたブルドーザー、油圧ショベル、バックホーローダー等の有効活用が求められており、訓練指導員の指導能力向上を図ることを目的としてボランティアが要請された。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 建設機械整備及び建設機械管理に係る既存の研修マニュアルの有効活用 2. 訓練指導員への技術的助言 3. 訓練指導員を対象とした研修会の実施		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ブルドーザー KOMATSU D85EX-15、油圧ショベル KOMATSU PW200-7k (B)、バックホーローダー KOMATSU WB93R 等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長(男性、50歳代)、次長(男性、50歳代)、訓練指導員14名(男性、40~50歳代)	5) 業務使用言語 ● フランス語 () ○ アラビア語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 専門学校卒 ・経験 実務経験 ・KOMATSU製機材に精通していること	・性別 男性 性別理由: 重機を取り扱うため 機械工学 学歴理由: 専門性が必要なため 10年以上 経験理由: 経験が必要なため 理由: 特定の機材保守を期待されているため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(地中海性) 気温(5~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 7 月 7 日

要請番号(SL 424 - 10- D- 01)

調査者名: 加藤 眞佐美

国名	職種 / 指導科目 (コード 7001.)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 体育	○新規 ●交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 体育教育			2	23 / 2
	職種(英) Physical Education			3	/
	指導科目(英) Physical Education				年 月 日 から

プログラム番号・名 4240000000007 プロジェクト名
 パレスチナ難民支援プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 外務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Foreign Affairs
	2)配属先名 (日本語) パレスチナ難民関連局 国連パレスチナ難民救済機構 (英語) Department of Palestine Affairs/ UNRWA
	3)任地 アンマン 首都(アンマン)から 南 方向 10 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パレスチナ難民局(DPA)は、ヨルダン国内におけるパレスチナ難民への支援を包括的に実施する機関で、UNRWA(国連パレスチナ難民救済機構)とともに、パレスチナ難民支援をおこなっている。それぞれの難民キャンプ内では、UNRWAが教育・保健・女性・障害者などの支援を実施している。JICAは技術協力プロジェクト「パレスチナ難民のための能力開発プロジェクト」を実施中。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ヨルダンの総人口の約6割がパレスチナ難民で、ヨルダンの市民権を持っているが、キャンプ内にとどまる難民は特に貧しく、教育や就業の機会が限られている。キャンプ内でUNRWAが運営する小中学校では、一般教科が重視され、音楽・体育・美術などの表現に関わる教育は、十分に実施されていない。また、子ども達の余暇時間のための課外活動も殆ど実施されていない。このような難民キャンプで暮らす子ども達を対象に、ボランティアは他のボランティアと協力しつつ、学校内外における芸術教育の指導スキル向上を目指す。子ども達が自分自身を表現できるような関心と能力を育てることを目的とする。		
	2)期待される具体的業務内容 1. UNRWA EDC (Education program Center:教育開発センター)において、女子体育スーパーバイザー(教科指導主任)と共に女子校を巡回しながら、主に「全員参加型の授業」を目指して教授法を指導する。 2. 上記スーパーバイザーおよび他の体育教育ボランティアと協力しながら、UNRWA体育教師に対してTT (Teacher's Training)を実施する。 3. 他の体育教育ボランティアおよびそのカウンターパートらと協力して、運動会などの体育に関するイベントを企画・実施する。(主に夏季・冬季休暇などの学校の長期休暇を利用)		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各学校の体育用具(ボール、マットなど)少々		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル EDCスーパーバイザー 女性 30代 大卒(体育専攻)	5)業務使用言語 ◎ アラビア語 () ○ 英語 ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・教諭免許 小学校教諭 ・学歴 大卒 ・経験 実務経験	・性別 女性 ・学歴 体育 ・経験 10年以上	性別理由: 同僚が女性のため 学歴理由: 同僚の多くは大卒であるため 経験理由: 実際の活動には経験が必要なため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(地中海性) 気温(0-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
地 域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号(SL 424 - 10 - D - 02)

調査者名: 伊藤 牧

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 幼児教育 (コード 6904)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 幼児教育プログラム			2	23 / 2
	職種(英) Early Child Education			3	/
	指導科目(英) Early Childhood Education Program				年 月 から

プログラム番号・名: 教育改善
プロジェクト名: プロジェクト名

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Development
	2) 配属先名 (日本語) NGO クイーン・ゼイン開発研究所 (英語) NGO The Queen Zein Al Saraf Institute for Development
	3) 任地 アンマン 首都(アンマン)から 北 方向 0 Km 主要都市(アンマン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 女性のエンパワーメント、若年層エンパワーメント、就学前教育、障害児教育、能力開発などを手がけている王立系NGO機関。ヨルダン全土に50箇所の地域開発センターを運営し、そのうち48箇所で幼稚園を設置している。アンマンの幼稚園で2008年に短期JOCVが幼稚園教師として派遣された実績あり。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
ヨルダンでは教育改革の一環として幼稚園教育の充実を図っているが、情操教育より学力重視の就学前教育の傾向が強い。しかしながら当配属先では学力重視ではなく情操教育中心の幼児教育を志向しており、日本の幼児教育の良い点を積極的に導入しようとしている。ボランティアには、ヨルダン全土の幼稚園長、幼稚園教師、地域啓発担当者等を対象に幼児教育訓練を実施するとともに、当研究所独自の幼児教育施策案策定のための支援を行う。

2) 期待される具体的業務内容
1. 各地域開発センター附属幼稚園の教育プログラム策定支援
2. 幼稚園のクラス運営のための教育訓練もしくはワークショップの実施(園長や教師等を対象)
3. 教材作りの提言
4. 廃材利用の促進支援
5. クラスの時間管理手法の訓練を実施
6. 保護者参加型の幼児教育手法の提言および実施支援

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 幼児教育担当部長(女性 40代) 幼児教育管理担当者3名(女性 40代~60代) 各地域の教師(女性 20代~30代 大卒)	5) 業務使用言語 ● アラビア語 () ○ 英語 ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
--	--	---

資格条件
条件(資格、免許、性別)及びその理由
・教諭免許 幼稚園教諭 ・性別 女性 性別理由: 同僚が女性のため
・学歴 大卒 学歴理由: 指導者として学卒以上が望ましい
・経験 実務経験 10年以上 経験理由: 現場への理解が必要なため
理由:
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(地中海性) 気温(0-35度℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(SL 545 - 10- D- 01)

調査者名:古川 順

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 野菜栽培 (コード 1003)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 農業技術・管理運営指導			1	23 / 2	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Vegetable Growing			2	/	
指導科目(英) Agriculture Technical Advisor	3	/				

プログラム番号・名 5450000000017 プロジェクト名
 地場産業強化・振興

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業畜産水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Animal Industries and Fisheries
	2) 配属先名 (日本語) ムコノ農業普及訓練所 (英語) Mukono Zonal Agricultural Research and Development Institute
	3) 任地 ムコノ県ムコノ 首都(カンバラ)から 東 方向 20 Km 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(車, で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業試験・技術普及・研修の機能を兼ね備えた施設。①首都カンバラを中心としたビクトリア湖沿い扇型地域(LVCZ:Lake Victoria Crescent Zone)における農業生態圏に適した農業技術の開発・普及のためのプロジェクトの推進、②モデルファームとしての機能、③優良種子・優良家畜の増殖と普及、④農業指導者への訓練や農業従事者への研修等を行っている。年間予算は274,000ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1998年8月から畜舎・農場整備・灌漑施設・教育施設・給水施設などの建設、1999年3月から農場・財務運営、農民教育、作物、畜産の分野で日本の技術協力が行なわれた。(2000年6月でプロジェクト終了)その後、家畜飼育、野菜の計4名の隊員が派遣された。近年国の重要な農業研究機関として事業内容・機能・名称が変更され技術面および管理・運営に対する助言が求められたためSV要請が出された。現在、初代のSVが活動中である。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 配属先のプロジェクトに参加し、技術・運営に対する助言を行うことによってプロジェクト目標達成への貢献を図る。 2. 配属先のスタッフとよく話し合いながら、同施設の管理・運営面での助言や改善点等の提言を行う。 3. 農民のニーズを反映した野菜栽培法の改善や試験・研究プランを作成する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 農業、実験器具等一式		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ディレクター1名(50代) リサーチオフィサー2名(50代女性/博士) 一般スタッフ約20名(20~50代/大卒等)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・学歴 大卒	農学	学歴理由: 専門知識を有するスタッフに助言するため
	・経験 実務経験	5年以上	経験理由: 野菜栽培か稲作栽培の経験
			理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況
 地域 気候(亜熱帯) 気温(15~30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
グループ派遣	

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号(SL 506 - 10- D- 01)

調査者名: 松井忠徳

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エチオピア	職種 上下水道 (コード 4101)	○新規	●2年	1	23 / 2
	指導科目 下水道施設設計				
ア	職種(英) Water and Sewerage	●交替	○1年	2	/
	指導科目(英) Sanitary Engineer				
		2代目	○ヶ月	3	/

プログラム番号・名 5060000000011 プロジェクト名 水の防衛隊
安全な水へのアクセス向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) アディスアベバ市政府 (受入機関名)(英語) Addis Ababa City Government
	2) 配属先名 (日本語) アディスアベバ上下水道局 (英語) Addis Ababa Water and Sewerage Authority (AAWSA)
	3) 任地 アディスアベバ 首都(アディスアベバ)から 北 方向 0 Km 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アディスアベバ市の上下水道サービス全般を担うアディスアベバ市政府下の上下水道局である。アディスアベバ市における上水供給、ダムや井戸の維持管理、水質管理、下水処理及び廃棄物(し尿)処理などを行っている。年間予算は約2億5千万ブル(約17億円)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】人口増加と都市部膨張が続くアディスアベバ市の下水処理率は10%に満たず、下水道を整備して環境を改善することが急務となっており、既存の下水処理場に加えて、新たに首都の東部と南部に3箇所の処理場の建設を進めている。前任者は下水処理施設建設計画に対する助言や、新しい下水技術の導入の提言などを行っている。これらの施設の建設管理には、引き続き経験を有する技術者の協力が必要であり、後任の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 下水処理場建設計画に関する技術的な指導や助言を行う(下水処理方式等) 2. 同局が新しく導入する下水処理技術について協力する(UASB排水処理システム等) 3. 下水処理水の多目的利用に対する技術的助言を行う		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長(男性、50歳代)、次長(男性、30歳代)、課長(男性、40歳代)、同僚2名(男性、20-30歳代)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・経験	実務経験	15年以上 性別理由: 学歴理由: 経歴理由: 専門的実践的技術指導や助言を行うため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(温帯~高山気候) 気温(10-25℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
	水道(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
グループ 派遣	

記入日:平成 22 年 3 月 4 日

要請番号(SL 506 - 10- D- 02)

調査者名: 松井 忠徳

国名	職種/指導科目 (コード 4101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エチオピア	職種 上下水道	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 給水施設設計			2	23 / 2
	職種(英) Water and Sewerage			3	/
	指導科目(英) Water Facility Engineering				年 月 から

プログラム番号・名 5060000000011 プロジェクト名 水の防衛隊
 安全な水へのアクセス向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) アディスアベバ市政府 (受入機関名)(英語) Addis Ababa City Government
	2) 配属先名 (日本語) アディスアベバ上下水道局 (英語) Addis Ababa Water and Sewerage Authority (AAWSA)
	3) 任地 アディスアベバ 首都(アディスアベバ)から 東 方向 0 Km 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アディスアベバ市の上下水道サービス全般を担うアディスアベバ市政府下の上下水道局。ダムや井戸の維持管理、公共配水、水質管理、下水サービス等を行っている。施設管理を分掌する技術、資源管理、業務開発の3部と施設建設を分掌する事業推進事務所から構成されている。年間予算は約2億5千万ブル(約18億円)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】エチオピアの首都アディスアベバ市は同国の発展と共に人口の著しい増加、都市化が進んでいる。現状の水供給率は約50%、有収率は65-70%にとどまっており、同局では水供給率の向上を課題として、漏水対策等の既存水資源の活用改善と配水管理のシステム化に取り組んでいる。同分野における技術アドバイス継続支援が求められ本要請に至った。複数ボランティア(シニア海外ボランティア2名、青年海外協力隊員1名)が派遣される同配属先で、前任者は、給水、水質、下水等の分野において技術アドバイスを行った。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 水供給・配水のシステム改善への助言。 2. 漏水調査及び抑制管理への協力。 3. 水質調査及び浄化支援(砂ろ過)。 また、同僚職員への技術アドバイスや同配属先へ派遣されているJICAボランティアとの協働も期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務スペース(共有)、局内PC等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長(男性)、技術部長(男性)、課長(男性)、同僚技術者	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・経験 実務経験 10年以上		学歴理由: 経験理由: 現場での活動に不可欠である 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輜 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(温帯~高山気候) 気温(10-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
グループ派遣	

記入日:平成 22 年 3 月 4 日

要請番号(SL 506 - 10 - D - 03)	調査者名: 松井忠徳
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エチオピア	職種 上下水道 (コード 4101)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 水道施設設計			2	23 / 2
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英) Waterworks Engineer			3	/

プログラム番号・名 5060000000011 プロジェクト名 水の防衛隊
安全な水へのアクセス向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) アディスアベバ市政府 (受入機関名)(英語) Addis Ababa City Government
	2) 配属先名 (日本語) アディスアベバ上下水道局 (英語) Addis Ababa Water and Sewerage Authority(AAWSA)
	3) 任地 アディスアベバ 首都(アディスアベバ)から 東 方向 0 Km 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サービス全般を担うアジニアアベバ市政府下の上下水道局。ダムや井戸の維持管理、公共配水、水質管理、下水サービス等行っている。施設管理を分掌する技術、資源管理、業務開発の3部と、施設建設を分掌する事業推進事務所から構成されている。年間予算は約2億5千万ブル(約18億円)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】エチオピアの首都であるアジニアアベバ市は首都であり同国の発展とともに人口は著しく増加している。水道部門については、1990年代から深井戸群の掘削と、既設浄水場の拡張を進めているが、水供給は需要の約50%に、有収率は約65-70%にとどまっている。既存の水資源の活用改善と配水管理のシステム化が求められ本要請に至った。同配属先の技術部へのシニア海外ボランティアのグループ派遣を計画しており、現在シニア海外ボランティア2名と青年海外協力隊1名が配属されている。		
	2) 期待される具体的業務内容 収水・システム管理課への技術支援及びアドバイスが求められている。具体的に求められている業務内容は以下のとおり。 1 漏水探査、漏水制御についての助言と協力。 2 無収水管理についての支援。 3 既存する上下水道地図の最新化についての支援。 漏水制御法についての職員研修の開催も期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務スペース(共有)、局内のPCなど		

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長(男性)、技術部長(男性) 課長(女性)、同僚3名(勤務5年以上)	5) 業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ (レベル:)
--	-----------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由: 学歴理由: 経験理由:現場での活動では不可欠 理由: 理由:
	・経験	実務経験 10年以上	

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輦 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況 気候(温帯~高山気候) 気温(10-30℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 22 日

要請番号(SL 512- 10- D- 01)

調査者名: 福井 正和

国名	職種 / 指導科目 (コード 3402)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガーナ	職種 電子工学	○新規 ◎交替 3 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 電子工学			2	23 / 2
	職種(英) Electronic Engineering 指導科目(英) Electronic Engineering			3	/

プログラム番号・名 5120000000002 プロジェクト名
 産業人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) クマシ技術短期大学 (英語) Kumasi Polytechnic
	3) 任地 アシヤンティ州 クマシ 首都(アクラ)から 北西 方向 270 Km 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ガーナの各州に1校ある高等技術教育機関。日本の短期大学に相当し、卒業後は国家資格(National Higher Diploma)が取得できる。2学期制で、4学部の下に18学科があり、教員総数約200名、総生徒数約6,000名。これまで2名のSVが工学部電気電子工学科に配属になっているほか、ファッション科でもJOCVが活動中。 学校ホームページ: http://www.kpoly.edu.gh/

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先はガーナでも有数の高等教育機関だけあって、一通りの職業技術教育は行なわれており、講師陣の学歴も高い。ただし教育内容に関しては、講師が学んだ内容をそのまま継続して教えており、また講義に偏ったものとなっているのが現状で、現在の産業界ニーズと教育内容の間に差が生まれている事も事実である。これまでの2代にわたるSVの活動では、実際に社会に出たときに必要となる技術の教授を目的として、機材を用いた実技指導ができる環境の整備とコンピュータハードウェアに関する指導を行い、高い評価を受けている。		
	2) 期待される具体的業務内容 学生への直接指導と同僚教員の技術力向上に向けた活動 1. コンピュータメンテナンス方法の指導 (ハードウェア) 2. 電子回路デザイン及びシステムエンジニアリングについての指導 3. マイクロコントローラー及びPLCについての指導 その他、実験室の有効活動やIT学科との連携についての提案/協力も期待される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、電気機器用測定器等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長1名、同僚講師6名、ラボテクニシャン1名 ラボテクニシャンは日本での研修を受講(2009年) 電気電子学科生徒は約300名	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ (チュイ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・学歴 大卒	電気・電子	学歴理由: 学科全体への影響が期待されているため
	・経験 実務経験	5年以上	経験理由: 実習も含めた実践な技術指導のため
			理由: 理由:

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有	◎無	○車輛 ○単車 ○自転車	a		

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯) 気温(25-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし)
 況域 電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 25 日

要請番号(SL 551 - 10- D - 02)	調査者名: 飯野 徳太郎
-----------------------------	--------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 電気・電子設備 (コード 3202)	◎ 新規 ○ 交替 1 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 計装			2	/
	職種(英) Electric and Electronic Equipment 指導科目(英) Instrumentation			3	/
				年 月 から	

プログラム番号・名 職業訓練改善プログラム	プロジェクト名
--------------------------	---------

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 科学技術職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Science, Technology and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) ノーザン職業訓練大学校 (英語) Northern Technical College(NORTEC)
	3) 任地 コッパーベルト州ンドラ郡ンドラ 首都(ルサカ)から 北 方向 370 Km 主要都市(ンドラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) NORTECは1959年に設立された職業訓練機関であり、ザンビアの産業人材育成の中核を担う学校である。3年間半の学位コースから短期のコースまで、幅広いプログラムがあり、電気工学部には、電気、冷蔵庫エアコン修理、計装等5コースがある。現在計装課の生徒は32名。学校年間予算は約2億4千万円。過去にはJICAやデンマークからの支援を受けていた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ザンビア産業界は現在急成長をしているが、産業人材育成は追いつかず、特に鉱山や工場の機材メンテナンス、システム制御は海外からの技師に依存している状況である。要望のあったコースは産業界の強い要請により、数年前にNORTECによって設立され、教授陣、設備等は整備過程にあり、学校からは実務経験豊富なシニアボランティアが強く望まれている。コースの内容は、電気配管・配線、電気・プログラム設計、電気機器装置設計、装置レイアウト設計、保守作業、計装装置のIT技術、電気・機械図面描画、産業機械実習等である。機材に関しては、旧式のものほとんどであり、工夫して教授しなければならない。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①実習を中心とした受講生への指導 ②同僚への指導 ③カリキュラム、コース改善に係る助言	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 SIEMENS Simatic S7-300, MITSUBISHI MELSEC F130MR, PH loop instrument, Pressure Measuring, etc.	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚(学部講師) : 7名(30歳から55歳) 指導対象者 : 高校卒程度	5) 業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (V/N: B) □ (V/N:)
--	-----------------------------------	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・経験 実務経験 3年以上	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 指導のために必要 理由: 理由:
------	-------------------------------------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(□安定 ☑不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
電話(□インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 8 月 10 日

要請番号(SL 551 - 10- D- 37)

調査者名:飯野 徳太郎

国名	職種 / 指導科目 (コード 3202)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 電気・電子設備	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 電気工事			2	/
	職種(英) Electric and Electronic Equipment 指導科目(英) Electrical engineer			3	/
				年 月 から	

プログラム番号・名: 職業訓練改善プログラム
 プロジェクト名:

1) 受入省庁名(日本語) 科学技術職業訓練学校
 (受入機関名)(英語) Ministry of Science, Technology and Vocational Training

2) 配属先名 (日本語) チョマ職業訓練校
 (英語) Choma Trades Training Institute

3) 任地 チョマ
 首都(ルサカ)から 南西 方向 284 Km
 主要都市(チョマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.4 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 1970年設立、当初はカトリック教会から機材・機器等の支援を受けていた。現在は職業訓練省が管轄する27校の職業訓練校の一つに位置付けられる。ザンビア政府の定めたカリキュラムに準拠し、自動車工学、工業機械、プラント設置、土木、木工、ビジネス経営、電気各コースが運営されている。学生数は約300名(うち寄宿半数)。電気科は1年生50名(2クラス)、2年生25名。年間予算は約2,200万円。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同国では、地方部の電化が近年進み、電気関連の技術者の需要が高い。同校においては基本的な実習設備はあるものの、人手不足(教員は正規1名、補助1名のみ)もあり、必ずしも十分な教育が行われていない。また、講師には実務経験が少ないことから、新旧技術に対応した実務に幅広い経験を持つ人材が求められている。現在自動車科にてシニア海外ボランティアが活動中であるが、当初の派遣目標を達成できる見込みのため、生徒の需要が自動車科と同様に高い、電気科にボランティアが要請された。なお、現状では実習機材は旧式のものが多く、実習環境は整っていない。

2) 期待される具体的業務内容
 1、生徒に電気工事(講義・実習)を指導する
 2、講師対象にワークショップ(講習会)およびセミナー企画・実施を行う
 3、講師対象に実習機材・機器の保守管理を指導する
 4、配属先の教育の質の向上に関する助言指導を行う

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 教材用配電盤、教材用モーター等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 同僚: 正規講師1名(1名30代)、非正規1名
 指導対象者: 主に20代(高校卒業者が大半)

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: B)
 (レベル:)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・経験 実務経験 10年以上
 性別理由:
 学歴理由:
 経験理由: 指導(講義・実習)するために必要
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 6 月 30 日

要請番号(SL 503 - 10 - D - 09)

調査者名: 大光英人

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ボツワナ	職種 行政サービス (コード 8001)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 行政管理・政策			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Public Administration			2	23 / 2	
指導科目(英) Administration management	3	/				
プログラム番号・名		プロジェクト名				

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government

2) 配属先名 (日本語) 南部県県庁
 (英語) Southern District Council

3) 任地 カニエ
 首都(ハボロネ)から 北 方向 309 Km
 主要都市(ハボロネ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 南部県は人口約 19 万人で、県の予算規模は 43 億円程度である。その約 80% は中央政府からの交付金であり、残りは県の税収で賄っている。現在県庁の IT 技術による地域住民サービスの向上等のためにコンピュータ技術で 1 名の SV、公共サービスに関わる申請書の改善等のために JV 1 名が派遣予定となっている。県では独自に歳入を増やす努力を行い、健全な県の運営状況を目指している。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 県では行政サービスの効率化を強く推進し、県の予算執行を的確に行い、無駄を省くことが求められている。そのような行政の効率化を行うための政策策定を推進できる経験のある人材を求めている。

2) 期待される具体的業務内容
 県では政策決定を推進できる高いレベルの職位を用意する意向であり、特に以下の業務が求められている。
 ・県がインフラ(ショッピングモールや道路等建設)に投資を行うことにより、小~中規模の起業家育成促進。
 また、そのことによる雇用創出、貧困削減、住民の生活向上及び税収向上のための投資戦略策定(Public Private Partnershipの推進)
 ・県が行う事業の民営化推進。例えばゴミの収集や税・公共サービス費用徴収業務を民間企業に外注し、県の出費を抑える等。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 事務スペース。コンピュータ等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 業務改善コーディネーター 40 歳(女性)が主にカウンターパートとなり協働する。

5) 業務使用言語
 ● 英語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: A)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: 同僚等との学歴/バランスによる
 経験理由: 業務遂行上必要と思われる最低限年数
 理由:
 理由:

・学歴 大卒
 ・経験 実務経験 10年以上

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域

気候(サバンナ) 気温(0-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(SL 524 - 10 - D - 15)

調査者名:佐竹 靖

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 医療機器 (コード 5901)	● 新規 ○ 交替 1 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 医療機器保守整備			1	23 / 2	日系/短期等 年 月 日
	職種(英) Medical Instruments			2	/	
指導科目(英) Medical Equipment Maintenance	3	/	から			

プログラム番号・名 5240000000004 プロジェクト名
 EIPサービスデリバリー強化プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2)配属先名 (日本語) 医療機材保守管理課 (英語) Division of Medical Assets Management
	3)任地 リロングウェ 首都(リロングウェ)から 北 方向 0 Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先のリロングウェ保守管理ユニットはカムズ中央病院に併設され、マラウイ中部地域の公立病院から委託を受けて医療機器の保守管理及び修理を実施している。保守管理ユニットはその他ブランタイヤ、ゾンバ、ムズにも設置され、それぞれの圏内の病院をカバーしている。作業施設と修理器具および研修施設はEUの援助で整備された。2010年6月まで4年間技術協力プロジェクトが実施された。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 医療機器の正しい使用方法や日常的な点検方法を各病院の使用者に訓練すると共に、高度な修理ができるように技術者を育成することを目的に配属先は努力を重ねている。技術協力プロジェクトでの専門家による指導の終了後、その影響を定着させ現場でのOJTを継続して強化するために高い技術を持ったボランティアの協力が要請された。また、部品の調達に困難があり、機能的な部品調達方法について支援が必要である。カムズ中央病院の保守管理課に配属されているシニア海外ボランティアが、配属先の業務を一部担当している。		
	2)期待される具体的業務内容 1. 中部地域の公立病院の医療機器の保守管理及び修理を担当する。 2. 対象病院および保守管理ユニットの技術者へ技術支援を行う。 3. 医療機器の正しい使用方法や保守管理を利用者に指導する。 4. 部品調達方法などに関する助言を行う。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 簡単な工具、テスター等		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術者3名。34歳~38歳前後 大卒あるいは短大卒 医療機材維持管理課の課長は、ロンドンの大学院を卒業した技術者で20年の経験がある。	5)業務使用言語 ◎ 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (V/N: B) □ (V/N:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・学歴 大卒	業務関連分野 10年以上	学歴理由: 論理にもとづいた指導が求められている 経験理由: 高度な技術が求められている 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車	a		

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(サバンナ) 気温(10~30℃位)	電気(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)	水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 17 日

要請番号(SL 630 - 10 - D - 05)	調査者名: 高橋正敏
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目 (コード 3601)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モザン ビーク	職種 船舶機関 指導科目 船舶機関保守管理	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1	
	職種(英) Marine Engines 指導科目(英) Marine Engines Maintenance			2	23 / 2	年 月 から
				3	/	

プログラム番号・名 6300000000005 プロジェクト名 技術職業訓練支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Fishery
	2) 配属先名 (日本語) マトーラ水産学校 (英語) Matola Fisheries School
	3) 任地 マプト州マトーラ市 首都(マプト)から 西 方向 16 Km 主要都市(マプト)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 漁業従事者を育成する公立水産学校。初等教育修了者向けの基礎課程3年と前期中等教育修了者向けの中級課程2年の二つの課程があり、卒業者には、それぞれ「前期中等教育終了・助手」及び「後期中等教育終了・技師」の資格が与えられる。基礎課程では「漁業コース」「機関士コース」、中級課程では「漁具・漁法コース」「小型船舶コース」「漁業会社経営コース」がある。生徒数約200名、教員数20名、学生寮あり。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2006年12月より2009年3月まで海外漁業協力財団のマトーラ水産学校人材支援育成プロジェクトで専門家2名が配属され機材の供与、船舶の航海運用技術およびメンテナンスを指導していた。プロジェクト終了後、機材の管理、有効活用に引き続き支援を必要としている。また実習船が2隻のほか船外機等もあるが完全にメンテナンスが出来る技術者がいないため、保守の仕方を指導して欲しいとの要請が出された。		
	2) 期待される具体的業務内容 小型船舶のメンテナンス技術の指導が求められる。 (1) 内燃機関及び船外機の分解組み立て及び試運転に関する技術的助言 (2) 航行中の船用機器のメンテナンス技術に関する指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習船2隻、GPS、レーダー、魚群探知機、無線機、網など		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員: 男性49歳、29歳、大卒 生徒: 13歳~25歳	5) 業務使用言語 ● ポルトガル語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) □ スペイン語 (レベル: C)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	・性別 男性 性別理由: 配属先からの希望 学歴理由: 経験理由: 実践的な技術が必要なため 理由: 配属先の自動車を運転することがあるため 理由:
	・経験 実務経験 5年以上 ・普通自動車免許	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ●車輦 ○単車 ○自転車			

配属先の車両を運転することがあるため

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯サバナ気候) 気温(15-35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(□安定 ☑不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(SL 539 - 10- D- 02)

調査者名: 市川勝洋

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
南アフリ カ共和国	職種 科学 (コード 6201)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 科学			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Science			2	/	
指導科目(英) Science	3	/				

プログラム番号・名 5390000000007 プロジェクト名 科学プロジェクト
 科学技術振興・気候変動対策プログラム

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 科学技術省 (受入機関名)(英語) Department of Science and Technology(DST)
	2)配属先名 (日本語) オズエニ・教育開発センター(科学館) (英語) Osizweni Education & Development Centre
	3)任地 セクンダ 首都(プレトリア)から 南東 方向 120 Km 主要都市(セクンダ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同省では、青少年への理数科教育促進、科学技術振興等を目的に、2004年からネットワーク強化、施設刷新等、科学館の再興を進めている。現在JICA専門家が一名派遣中。配属先は、同地域の化学会社の援助により1991年に設立され、近隣地域一帯のコミュニティーに対し、科学技術教育、幼児教育、生涯教育、コンピュータ指導、機材の貸し出しなど幅広い活動を行っている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在南アには20以上の科学館があり、主要都市にある科学館は規模も大きく展示物も充実しているが、地方の科学館は展示物も少なく、プログラム等も脆弱である。JICAは南アの3科学館に複数名の協力隊員を派遣し科学館の再興に協力しており、今般科技省は、首都近郊の科学館にSVを配置し、同科学館のプログラムの刷新、見直しを行い、同館をモデルに各地域の科学館の底上げを計画している。そのうちのモデル科学館の1つとして当センターにSVを配置するため同要請があがった。 http://www.osizweni.org.za/
	2)期待される具体的業務内容 ○同センター(科学館)の運営に関する助言 ○同館が実施する各種科学・理数科教育プログラムの見直し ○同館プログラムの地方科学館への普及 ○その他、配属先が依頼する科学館関連業務 当国派遣科学隊員(JOCV)で組織する科学分科会への参加等を通して、他地域の科学館とのネットワーク作り等も期待されている。

要 請 概 要	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 科学館の実験室やワークショップ、薬品や実験器具一式、コンピュータ教室、科学館の展示室
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 科学館マネージャー、男性、40代 同僚スタッフ、主に男性30~40代、大卒、院卒

要 請 概 要	5)業務使用言語 ● 英語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) □ (レベル:)
------------------	----------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由																													
	<table border="0"> <tr> <td>・学歴</td> <td>大卒</td> <td>・性別</td> <td>男性</td> <td>性別理由:</td> <td>治安上</td> </tr> <tr> <td>・経験</td> <td>実務経験</td> <td>理系</td> <td></td> <td>学歴理由:</td> <td>理科教育のための知識、技能が必要</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>10年以上</td> <td></td> <td>経験理由:</td> <td>科学館での理科教育が主活動のため</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>理由:</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>理由:</td> <td></td> </tr> </table>	・学歴	大卒	・性別	男性	性別理由:	治安上	・経験	実務経験	理系		学歴理由:	理科教育のための知識、技能が必要			10年以上		経験理由:	科学館での理科教育が主活動のため					理由:						理由:
・学歴	大卒	・性別	男性	性別理由:	治安上																									
・経験	実務経験	理系		学歴理由:	理科教育のための知識、技能が必要																									
		10年以上		経験理由:	科学館での理科教育が主活動のため																									
				理由:																										
				理由:																										

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況 域	気候(温暖) 気温(5~37℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
-------------	--

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 1 日

要請番号(SL 303 - 10 - D - 01)

調査者名: 佐藤 睦美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 品質管理 (コード 6751) 指導科目 冷凍野菜・果物マーケティング	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Marketing of Frozen Vegetables-Fruits			2	23 / 2
				3	/
					年 月 日 から

プログラム番号・名 3030000000001 プロジェクト名
 その他(中小企業・地域経済活性化)

1) 受入省庁名(日本語) コルドバ市経済開発機構
 (受入機関名)(英語) Economic Development Agency of Cordoba - ADEC

2) 配属先名 (日本語) コルドバ市経済開発機構
 (英語) Economic Development Agency of Cordoba - ADEC

3) 任地 コルドバ州コルドバ市
 首都(フェノスアイレス市)から 北西 方向 710 Km
 主要都市(コルドバ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先はコルドバ市の社会・経済発展を目的として設立された団体である。民間セクターのイニシアティブを促進し、市の開発政策に助言を行っている。配属先・コルドバ州政府・コルドバ市役所が米州開発銀行の多国間投資基金の財政援助を受け「都市地域開発」プロジェクトを企画した。配属先スタッフ1名が2009年に「IDBとの連携による中南米地域中小ビジネス支援研修」に参加。http://www.adec.org.ar

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 上記プロジェクトの実施主体はADECであり、目標の一つがコルドバ大都市圏のグリーンベルトとして、近郊農業の発展である。具体的にはレタス、不断草、ホウレンソウなどの葉野菜、ジャガイモなどの根菜類、穀類、モモをはじめとする果物となっており、国内市場で需要が増加している。また、果物のほか、ブロッコリ、インゲン豆の冷凍品が輸出可能産品であるが、冷凍野菜の輸出に当たり、国際基準・マーケティングの知識のあるスタッフがいなため、助言を期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 冷凍野菜・果物に関して以下の点について業務を行う。
 ・市場(海外)の特定
 ・欧米、アジアの輸入業者の求める品質基準の特定及びポストハーベストについての助言
 ・製品の生産管理についての助言
 ・製品化に関する利点の具体化
 ・冷凍工場運営(製品管理、選別、梱包、貯蔵等)についての助言及び設備条件の特定

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 事務用品一式(パソコン、プリンタ、FAX他)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル グリーンベルト開発チーム 10名(農業技師) 他外部に10名のコンサルタント	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ スペイン語 (レベル: B)
--	---	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・学歴 大卒 農学
 ・経験 実務経験 5年以上
 性別理由:
 学歴理由: 農産品、特にポストハーベストの知識が必要
 経験理由: 流通指導での経験が必要
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(温帯) 気温(0~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(SL 303 - 10 - D - 02)

調査者名:佐藤 睦美

国名	職種 / 指導科目 (コード 1201)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 農業土木	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 農業用水利用(ため池)			2	23 / 2
	職種(英) Agricultural Civil Engineering 指導科目(英) agricultural water use (reservoir)			3	/

プログラム番号・名 3030000000008 プロジェクト名
 その他(自然資源保護)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立農牧技術院 (受入機関名)(英語) National Institute of Agricultural Technologies - INTA
	2) 配属先名 (日本語) 国立農牧技術院サエンス・ペーニャ農業試験場 (英語) Saenz Pena Experimental Station, INTA
	3) 任地 チャコ州サエンス・ペーニャ市 首都(ブエノスアイレス市)から 北 方向 1200 Km 主要都市(レンステミア市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1956年設立の農牧水産食糧省傘下の独立行政法人で、天然資源と環境の保全、農牧業の研究開発・人材育成、生産者への普及業務などを実施。国内各地に15の地域センター、47農業試験場、4研究センターを有し、各種研究開発や農産物の競争力向上、農民の生活向上等の各種プロジェクトを実施している。JICAの協力は、現在2名のSVが活動中の他、第三国研修も実施している。http://www.inta.gov.ar

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) チャコ州の人口約98万人の内、11万人が森林地帯に居住する先住民である。先住民の生活向上を目指し、農林業、工業推進プラン実施と併せ、減少傾向にある原生林の環境保全が行われている。また、チャコ州では近年干ばつと洪水を繰り返し、経済的に大きな打撃を受けている。配属先は灌漑用水の適切な利用及び排水施設の開発プラン・研究を行っており、2011年3月に任期を終了するSVは現在小ため池プロジェクトを行っている。しかし配属先には同分野で専門知識を有する技術者が不足しているため、継続した指導が必要である。		
	2) 期待される具体的業務内容 サエンス・ペーニャ市(人口7万人/亜国内の他地域に比べ生活環境は厳しい)の近郊にある農業試験場及び西方100kmまでのため池プロジェクトサイトにて下記の活動を行う。 ・活動サイトのため池に関する問題の分析、ため池設計・建設指導、情報収集 ・地域住民を対象としたため池、給水、地下ダムに関するセミナーの開催 ・村落における水技術経験の体系化 (プロジェクトサイトへ移動の際は、早朝出発)		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 光波測距儀、簡易水質検査キット		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 農業技師6名(天然資源、土壌、村落開発、水質他専門)	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ スペイン語 (レベル: C)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		性別理由:
	・学歴 大卒 農学	・経験 実務経験 5年以上	学歴理由: スタッフが大卒である。 経験理由: 対象地域農家への指導を行うため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(亜熱帯乾燥) 気温(0~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(SL 303 - 10 - D - 03)	調査者名: 佐藤 睦美
------------------------------	-------------

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
アルゼンチン	職種 環境行政 (コード 8002)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1	年 月 から
	指導科目 クリーナープロダクション(廃水)			2	23 / 2	
	職種(英) Environmental Administration 指導科目(英) Cleaner Production Indust Waste Water			3	/	

プログラム番号・名 3030000000006 プロジェクト名
その他(環境管理・廃棄物対策)

1) 受入省庁名(日本語) 国立技術大学
(受入機関名)(英語) National Technological University - UTN

2) 配属先名 (日本語) 国立技術大学持続可能性技術センター
(英語) UTN - Technological Centre for Sustainability

3) 任地 ブエノスアイレス市
首都(ブエノスアイレス市)から 西 方向 0 Km
主要都市(ブエノスアイレス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
国立技術大学は、労働者の能力向上の教育機関として発足し、現在機械・工学系学部を中心に国内32か所に展開している。配属先の持続可能性技術センターは、環境に配慮した企業の競争力向上などを目的とし、技術協力や人材育成を行っている。現在ブエノスアイレス市のクリーナープロダクションプログラムへの助言も行っている。スタッフ2名がJICAの本邦研修参加者。http://www.utn.edu.ar

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
上記プログラムの他にも、当国社会開発省や州、市役所等と提携してクリーナープロダクションや社会開発等のプロジェクト評価への協力を行っている。建設予定や現在既に機能している工業団地への助言も行うが、特に工業用廃水に関する経験が少ない事から、ボランティアの要請がなされた。

2) 期待される具体的業務内容
特に工業用水のリサイクル・排水量削減などを目的としたクリーナープロダクション、エネルギー効率の向上に関して下記のような活動を行う。5S、TPM等、中小企業の品質管理・生産性向上の知識があるとなお良い。
・配属先が行っている技術研修(企業や一般人、NGOなどを対象)
・新プロジェクトの企画立案への助言(エントレリオス州などへ出張有)
・企業訪問による指導(エントレリオス州などへ出張有)
・配属先スタッフの人材育成

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
事務機器一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 約10名(内半数は通常他州で勤務し、非常勤) 20代~50代(男女半々、ほぼ全員化学、環境管理等専攻の大卒)	5) 業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ スペイン語 (レベル: C)
---	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒	工学	性別理由:
・経験 指導経験	5年以上	学歴理由: 大学スタッフへの指導があるため。
		経験理由: 企業や大学での指導が求められる。
		理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況 気候(温帯) 気温(0~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
水道(☑安定 □不安定 □なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(JV 日青 SV 日SV)
 短期(JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 7 月 5 日

要請番号(SL 303 - 10- D- 04)

調査者名: 佐藤 睦美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
アルゼン チン	職種 品質管理 (コード 6751)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 品質管理・競争力強化			1	23 / 2
	職種(英) Quality Management			2	/
	指導科目(英) Quality Management & Competitiveness		3	/	年 月 から

プログラム番号・名 3030000000001 プロジェクト名
 その他(中小企業・地域経済活性化)

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院
 (受入機関名)(英語) National Institute of Industrial Technology (INTI)

2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術院普及開発部
 (英語) INTI - Extension and Development

3) 任地 プエノスアイレス州サン・マルティン市
 首都(プエノスアイレス市)から 西 方向 30 Km
 主要都市(プエノスアイレス市)までの交通手段及び所要時間(鉄道 で約 1 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は国内33ヶ所の支部、1,000人以上の職員を有する独立法人。各種工業分野の試験分析、度量衡検査を実施する他、環境対策での技術的側面や品質改善・生産性向上に係る中小企業支援を実施している。「中小企業活性化支援計画調査」(04年~05年)「中小企業経営・生産管理技術の普及体制構築計画調査」(09年)が実施された。現在5名のSVが国内4ヶ所で活動中。http://www.inti.gov.ar

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 普及開発部は上記プロジェクト実施サイトの一つである。同部は、国立工業技術院 (INTI) の本部として他の5センターと協力ネットワークを構築し中小企業の生産性向上手法の普及を行っているが、日本のカイゼンをはじめとした方式を採用しているため、日本人の助言が必要である。また、当国では中小企業診断士制度の導入の計画があり、現在理論コースでINTIが担当しているのは一部である。特に人事、コスト管理、マーケティング分野での知識が充分でない事から、この準備段階でのサポートも期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 ・特に人事、現場コスト管理、マーケティングなどに関して、セミナー、ワークショップ、OJTを通じたセンター指導員の人材育成
 ・企業訪問による企業指導及び分析
 ・希望のあった中小企業を対象とした改善プランへの協力
 ・TPM、TQM、トヨタ生産方式の指導

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 事務機器一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 同僚6名(男性5名、女性1名)
 (機械、生産技術専門)

5) 業務使用言語
 ● スペイン語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: A)
 スペイン語 (レベル: C)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由

性別理由:
 学歴理由: コスト管理指導が期待されるため経営学部卒
 経歴理由: 工場での生産性向上指導経験が必要
 理由:
 理由:

・学歴 大卒
 ・経歴 指導経験 10年以上

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

研修等 形態 現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(温帯) 気温(0~35℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ◎SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 5 日

要請番号(SL 303 - 10 - D - 05)	調査者名: 佐藤 睦美
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
アルゼンチン	職種 品質管理 (コード 6751)	◎ 新規 ○ 交替 1 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1	年 月 日 から
	指導科目 生産管理普及体制構築			2	23 / 2	
	職種(英) Quality Management 指導科目(英) Quality Managem. & Institutional Linkage			3	/	

プログラム番号・名 3030000000001 プロジェクト名
 その他(中小企業・地域経済活性化)

1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院
 (受入機関名)(英語) National Institute of Industrial Technology (INTI)

2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術院コンセプション・デル・ウルグアイセンター
 (英語) INTI - Concepcion del Uruguay Centre

3) 任地 エントレリオス州コンセプション・デル・ウルグアイ市
 首都(フェノスアイレス市)から 北 方向 250 Km
 主要都市(フェノスアイレス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 配属先は国内33ヶ所の支部、1,000人以上の職員を有する独立法人。各種工業分野の試験分析、度量衡検査を実施する他、環境対策での技術的側面や品質改善・生産性向上に係る中小企業支援を実施している。「中小企業活性化支援計画調査」(04年~05年)「中小企業経営・生産管理技術の普及体制構築計画調査」(09年)が実施された。現在5名のSVが国内4ヶ所で活動中。http://www.inti.gov.ar

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 コンセプション・デル・ウルグアイセンターは上記の2009年実施プロジェクトのサイトの一つである。エントレリオス州ではINTIの他には大学、商工会議所、公的機関等が産業振興を行っているが、従業員の能力向上研修や作業への指導がメインとなっており、在庫・コスト管理、生産性向上、マーケティング、人事、ロジスティックスなど企業経営に関する研修はあまり行われていない。INTIの技術支援チームは生産管理技術の指導を過去4年間行っているが、同州内の中小企業約1,500社のうち、300社程度にとどまっている。また技術支援チームの指導員は経験が浅いことから助言が必要である。生活環境周辺に日本語を解する方はいない。

2) 期待される具体的業務内容
 地方都市コンセプション・デル・ウルグアイ(人口6万人)にて下記の業務を行う。
 ・技術管理における組織間連携戦略の提言
 ・マーケティング、コスト管理、人事、企業経営、生産管理について人材育成
 ・最新の人材育成、経営技術手法の提言
 ・上記内容について、州内の企業や組織を対象に研修・セミナー等を行う
 (エントレリオス州の主な産業: 食品、木材、金属加工)

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 事務機器一式

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術協力・開発チーム7名(男性4名、女性3名)	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) ☑ スペイン語 (レベル: B)
---	--------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由

・学歴 大卒
 ・経験 指導経験 10年以上

性別理由:
 学歴理由: 上記産業いずれかの専門
 経験理由: 配属先のほか現場での指導も必要のため
 理由:
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(温帯) 気温(0~35℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 21 年 7 月 1 日

要請番号(SL 303 - 10 - D - 06)

調査者名: 木田 克人

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 農業機械 (コード 1202)	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 農業機械試験・規格化			2	23 / 2
	職種(英) Agricultural Machinery			3	/
	指導科目(英) Exam/Normalisation of Agri Machinery				年 月 日から

プログラム番号・名 3030000000001 プロジェクト名
 その他(中小企業・地域経済活性化)

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 国立工業技術院 (受入機関名)(英語) National Institute of Industrial Technology (INTI)
	2)配属先名 (日本語) 国立工業技術院ロサリオセンター (英語) National Institute of Industrial Technology-Rosario
	3)任地 サンタフェ州ロサリオ市 首都(ブエノスアイレス市)から 北西 方向 300 Km 主要都市(ロサリオ市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国政府は、農業機械部門(約600社)を輸出ポテンシャルの高い部門として位置づけ、同部門の競争力強化に向けた支援策を講じている。農業機械工場の約40%が存在するサンタフェ州にある配属先は、2008年4月から「アルゼンチン農業機械製造業者・生産性の再編成」と題し研究を続けており、2009年、農業機械製造業者のニーズを把握し、助言するグループを形成をした。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 農業機械に対する公的機関による統一的な検査・評価体制が未整備であり、農業機械の品質・性能に対する保証措置が取られていないため、SVIには、アルゼンチン農業製造業者の現在の能力を判定し、農業機械の保証に関する検査方法及び評価基準の策定、適用に向けたアクションプランの作成を期待している。		
	2)期待される具体的業務内容 ・ INTIと外部機関の能力の連結を図り、検査方法及び評価基準を策定し、農業機械保証システムを構築する ・ 現行の国内・国際基準に沿い、ユーザーのニーズを満たすような保証システムを構築する ・ 効率性、省エネ、環境保全の観点に合った、農業機械の製造を促進する ・ 研修、技術移転、調査、製造工程における開発を通じて農業機器製造業者の競争力を高める		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ノートブック型パソコン、カメラ		
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 機械技師、60代、男性 電気機械技師、40代、男性 機械技師、食品専門家、30代、男性	5)業務使用言語 ● スペイン語 () ○ ()	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) ☑ スペイン語 (レベル: C)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由	
	・学歴 大卒 機械工学 ・ 農業機器製造実務経験	性別理由: 学歴理由: 指導対象者の技術・知識レベルに対応 経験理由: 指導対象者の技術・知識レベルに対応 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(温暖) 気温(0 ~30℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 況域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 7 月 8 日

要請番号(SL 303 - 10 - D - 07)

調査者名: 山本 パトリシア

国名	職種/指導科目 (コード 1002)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 花き栽培	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 1
	指導科目 花き資源の育種			2	23 / 2
	職種(英) Flower Growing			3	/
	指導科目(英) Breeding of Ornamental Resources				年 月 から

プログラム番号・名 3030000000008 プロジェクト名
 その他(自然資源保護)

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立農牧技術院(INTA) (受入機関名)(英語) National Institute of Agricultural Technology (INTA)
	2) 配属先名 (日本語) 花き研究所 (英語) Floriculture Institute
	3) 任地 ブエノスアイレス州カステラル市 首都(ブエノスアイレス市)から 北西 方向 30 Km 主要都市(ブエノスアイレス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 天然資源と環境を保全しながら地域の産業開発に関する農牧業の研究開発・人材育成活動と共に、生産者への普及業務を実施している。花き研究所ではこれまで花き栽培の研究と普及活動に加えて1999年より在来観賞植物の育種を開始し、伝統的な育種とバイオテクノロジーを用いた育種を行っており、幾つかの花き品種を国内で登記した。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本研究所は1977年に花き農家への技術支援を目的として設立したJICA直営試験場を2004年に国立農牧技術院に移管した施設である。 本研究所ではJICAの技術支援の基で在来花き素材の探索・収集・評価及び育種の技術支援を行い、現在は亜国政府の研究機関として本分野における研究と普及を独自で実施している。しかし、花き産業の持続的な発展を図るためには、高塩・干ばつなどの環境ストレスに優れた品種の育成技術に欠けており、本環境ストレスの耐性を含む新たな品種を創出することを目的とした人材育成が不可欠であることから本SVの要請が提出あった。		
	2) 期待される具体的業務内容 - 耐乾性・耐塩性を有する花き品種の育種に関する研究計画の立案 - 実験の設計に関連する技術指導 - セミナー、研修・ワークショップなどの開催 - 新たな研究プロジェクトの立案への助言		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 温室 (21棟)、培養土の実験室、成長点培養用実験室、分子培養実験室、顕微鏡室等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 花き研究所のスタッフは39名のうち、17名が技術者。本分野に関係するスタッフは30~40代の男女5名	5) 業務使用言語 ◎ スペイン語 () ○ ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) □ スペイン語 (レベル: C)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
	・学歴 博士 農学 ・経験 実務経験 15年以上 ・花き育種経験 ・耐乾・耐塩性育種研究	性別理由: 学歴理由: 経験理由: 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(温帯) 気温(5 ~ 30 °C位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)

平成 22 年度 秋 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 20 年 1 月 4 日

要請番号(SL 303 - 10- D- 08)

調査者名: 山本 パトリシア

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
アルゼンチン	職種 花き栽培 (コード 1002)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 花き栽培			1	23 / 1	年 月 から
	職種(英) Flower Growing 指導科目(英) Cultivation of ornamental flowers			2	23 / 2	
		3	/			

プログラム番号・名 3030000000001 プロジェクト名
 その他(中小企業・地域経済活性化)

1) 受入省庁名(日本語) コリエンテス州生産、労働観光省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Production, Labour and Tourism, Province of Corrientes

2) 配属先名 (日本語) コリエンテス州生産技術センター
 (英語) Center of Production Technologies (CETEPRO)

3) 任地 コリエンテス州コリエンテス市
 首都(フェノシアイス)から 北 方向 931 Km
 主要都市(フェノシアイス)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1.5 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 州内の農業生産者の生産性と生活水準向上を期待し、農産物生産技術の開発、研究及び普及を実施、また土壌分析、病虫害診断及び生産者、技術者及び学生を対象にした研修も実施している。我が国の協力としては、過去に、ミニプロ1990-1993年(野菜栽培技術)、土壌、野菜栽培、病虫害の個別専門家及び「野菜種子生産」のSVの派遣(2003-2006年) (2007年度予算額65000ドル/2273千円)実績がある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 同州は、南緯27度、面積88199Km²、人口900千人、年間雨量1293mm、平均年間気温は15~40℃で、概して農作物生産に適した土壌風土であり、主要産業は林業、稲作、マテ茶栽培、柑橘類栽培、野菜栽培である。しかし、概して収入は低迷している。こうした状況から、同センターでは代替作物の導入に積極的に取り組んでおり、その一つとして、地域の立地条件を活かした花き栽培計画がある。この花き栽培に関して、州政府は農村開発及び雇用機会の促進等に貢献するための有望な産業として期待しており、優先度の高い分野であるが、新規分野であるため人材不足は否めず、その育成が急務となっている。

2) 期待される具体的業務内容
 - コリエンテス州の立地条件に適し、且市場商品価値の高い花き種の選定。
 - 選定した花き種に関する評価、選抜及び増殖
 - 花き栽培技術指導(切花、プランタ栽培、亜熱帯気候の効果的な活用等について)
 - 生産技術の移転と評価
 - 農家、技術者及び学生を対象にした研修・セミナーへの参加・実施

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 農機具、ビニールハウス、灌漑設備、病害、土壌及びバイオテク研究室

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 農学技師(男性3名、45歳-55歳)

5) 業務使用言語
 ● スペイン語
 ()
 ○ ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: B)
 スペイン語 (レベル: B)

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由
 ・学歴 大卒 農学 性別理由:
 ・経験 実務経験 15年以上 学歴理由: CPの学歴が大卒以上であるため
 ・花き生産増殖技術経験 理由: CPの職歴が15年以上であるため
 理由: 業務遂行上必要であるため
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(亜熱帯性) 気温(15 ~ 40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)